

取扱説明書

ナビゲーション機能操作編



お買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。

- 安全に正しくご利用いただくため、ご使用前にこの『取扱説明書』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

目次

お使いになる前に

ナビゲーションシステムについて	5
免責事項	5
ナビゲーション機能について	5
本ソフトの情報について	6

はじめに

ナビゲーション・ソフトウェアの特徴	8
GPS測位について	9
地図に表示される記号	9
地図データベースについて	10
地図データの取り扱い	10
安全上のご注意	11

ナビ機能の基本操作

ナビゲーションを起動する	13
地図画面の見かた	14,15
平面地図画面で地図スクロール	15
3D地図表示画面で地図スクロール	16
メニュー画面について	16
地図ビューの変更	17
地図方向（ビュー）	17
地図背景色	17
ボタン透明化	18
音量設定	18
ガイド音量	18
ルートガイド	18
オービス案内	18
取締ポイント案内	18
案内画面：一般道路のルート案内	19
道路切換機能について	20
案内画面：高速道路2画面ルート案内	21,22
拡大図の表示・非表示について	22
ルートの再探索について	22
オービス案内について	23

目的地を探してルート案内する

目的地を探してルート案内する	25,26
現在地の設定とルート探索について	26
目的地点の道路設定について	26

目次 (つづき)

目的地を検索する

名称から検索する	28
住所から検索する	29,30
電話番号から検索する	30
ジャンルから検索する	31
検索履歴から検索する	32
周辺施設から検索する	33
施設情報表示[SA／PA]	34
施設情報表示[道の駅]	35

ルートを編集してルート案内する

ルート編集～ルート走行の流れ	37
ルートを編集してルート案内する	37,38
ルート計算方法について	39
ルート計算時の注意点	39
経由地を設定する	39,40,41
経由地設定時の注意点	41
ルート全景画面とルート案内	41
ルート編集画面について	42
ルート全景画面について	42
デモ走行を行う	42

大型車規制情報を設定する

車両情報を入力する	44
規制情報設定	44
車両規制標識アイコン表示	45
幅員注意道路表示	45
車両規制考慮探索	46
幅員考慮探索	46
高さ幅重量制限規制データの整備エリア	47,48,49,50

観光ガイド

観光ガイドデータについて	52,53
--------------	-------

ナビゲーションの設定

設定を変更する	55
地図表示：地図色	55
地図表示：地図上の文字サイズ	56
地図表示：走行軌跡表示	56
地図表示：一方通行アイコン	56
地図表示：スクロールモード	56

目次 (つづき)

ナビゲーションの設定

地図表示：自車アイコン色	56
ランドマーク設定	57
探索設定：自動再探索	57
探索設定：探索条件	57
探索設定：フェリー利用	58
探索設定：スマートIC利用	58
探索設定：時間規制考慮	58
案内設定：トンネル・アシスト	58
案内設定：専用レーン情報案内	59
案内設定：合流案内	59
安全運転ガイド：事故多発地点案内	59
安全運転ガイド：踏切案内	60
安全運転ガイド：一時停止案内	60
安全運転ガイド：ライト点灯案内	60
安全運転ガイド：急発進注意案内	60
安全運転ガイド：トンネル案内	60
GPS受信状態を確認する	61
バージョン情報を確認する	61
出荷状態に戻す	61

登録地の使いかた

登録地について	63
地点を登録する	63
自宅を登録する	63
登録地から検索する	64
登録地を編集する	64

故障かな？と思ったら

GPS測位	66
地図画面	67
ルート設定	67

ソフトウェア仕様

ソフトウェア仕様	69
----------	----

お使いになる前に

お使いになる前に

ご使用前に必ず本書をよくお読みいただき、内容を理解してから正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。

ナビゲーションシステムについて

- ナビゲーションシステムとは、地図上に目的地や目的地までのルートを登録することにより目的地までの道案内をするシステムのことです。
- ご使用するときは、運転中には操作を行わず、必ず安全な場所に停車して操作してください。
- 本ソフトウェアの仕様やデザインなどは、改良のため予告なく変更することがあります。

免責事項

- 使用を誤ったとき、故障による修理などに、登録されていた内容が変化、消失した場合、当社は補償を行いません。
- 事故や業務用で利用されている場合の損害（事業利益の損失など）についての補償は行いません。
- ナビゲーション機能および地図データは、道路上での使用を前提に作られています。
船舶や航空機の航行補助装置や登山用の地図など、本来の使いかたから逸脱した使用により生じた損害については、当社は責任を負いかねます。
- 業務用のバスやトラック、タクシー、商用車などに使用した場合の保証はできません。

ナビゲーション機能について

- 本製品はGPS情報を利用したナビゲーションです。
GPS測位ができない場所では現在地表示、ルート案内などのご利用はできません。
- 目的地までの距離、所要時間、到着予定時間は目安としてご利用ください。
- GPS誤差により、交差点・左左折の地点までの距離に誤差が生じる場合があります。
- 地図は定期的に更新しておりますが、新しい道路に対応していない場合もあります。
- 隣接して平行な道路がある場合、GPS誤差により隣の道路を誘導する場合があります。
この場合は「道路切換」機能により変更することができます。
- 車線情報は実際の道路標識とは異なる場合があります。
- 経由地は5箇所まで設定することができます。設定する時はなるべく広い道路上に設定してください。
- 細街路は案内しますが、実際の道路状況や交通規制を優先して走行してください。
- ルート案内には、曜日、時間、大型車の通行などの規制は考慮されません。
- 走行軌跡は電源を切ると消え、記録されません。
- 離島などで道路にて通行できない場合は、ルート案内ができません。
一部のルートについてはフェリーを利用するルートを案内しますが、フェリーによるルート案内ができない場合もあります。
- 緊急を要する施設（病院、警察、消防など）の検索や案内は、本製品だけに頼らず該当施設へご確認ください。
- 本製品では地図表示用データとルート探索用データをそれぞれ持っていますので画面上に表示される道路と実際にルート探索に利用する道路は一致していない場合があります。ルート探索データのない道路上に出発地・経由地・目的地を設定した場合は、そこから直線距離で一番近い探索データがある地点をルート探索の実際の設定地点になります。
- 本製品はスマートIC情報が収録されていますのでスマートICを利用するルートを案内する場合があります。
スマートICはETC専用ICです。ETC車載器を搭載していない車両はご通行できません。
必ず、ETCカードを車載器に挿入してご通行ください。また、利用できる時間帯や車種などに制約がありますので、ご理解の上ご利用ください。

お使いになる前に（つづき）

本ソフトの情報について

- 経路探索は2万5千分の1地形図（国土地理院発行）の主要道路において対応しています。
但し、一部の道路では探索できない場合があります。
また、表示された道路が実際は通行が困難な時がありますのでご注意ください。
実際の道路状況や交通規制を優先して走行してください。
- 地図データは（株）ゼンリンよりリースされたものです。
- 電話番号検索データはハローページをもとに作成しています。

※本ソフトに使用するデータは、おおむね以下の年月までに収集された情報に基づいて作成されております。

使用データ		2019年10月〆
地図	道路データ（高速・有料道路）（注1）	2019年10月
	道路データ（国道・都道府県道）	2019年8月
	交通規制データ	2019年9月
	レーン情報	2019年9月
	簡易市街図	2019年10月
検索	住所検索データ	2019年9月
	電話番号検索データ（法人のみ）	2019年4月
	50音施設名称検索データ	2019年8月
	施設・ジャンル検索データ	2019年8月
	周辺施設検索データ	2019年8月
画像	高速分岐イラスト	2019年10月
	高速出口後方面イラスト	2019年8月
	高速出口後分岐イラスト	2019年10月
観光ガイド	るるぶDATA	2019年12月

注1) 2019年10月〆データ＆2020年3月までの主要道路開通情報を収録しています。

2019年10月以後の開通道路は以下を参考してご利用ください。

- 有料道路以上、かつ、弊社で影響度が大きいと判断し、かつ、図面が入手できた道路のみをご提供しております。
- 開通前に取得できた情報のみ反映しておりますので現地の状況と異なる可能性があり、実際とは異なったルート案内をする可能性があります。
 - ・道路形状の違い
 - ・規制の違い
 - ・接続する一般道の道路状況
- 1/25,000背景図及び道路ネットワークデータが対象となります。
誘導系画像、検索データ等は反映されておりません。
- 道路形状及び道路NWのみ反映されており、その他注記等は反映されておりません。
- 道路形状は100m以下のスケールにのみ反映されており、250m以上スケールでは表示されません。
- 一部の道路では50m以下のスケールで道路形状が表示されない場合があります。

はじめに

はじめに

ナビゲーションソフトウェアの主な特徴を説明しています。

ナビゲーション・ソフトウェアの特徴

ナビゲーション機能

■目的地検索

- ・検索履歴:一度検索した地点は200件まで自動的に保存され、ルートを設定することができます。
- ・名称検索:名称を直接入力して検索できます。(約518万件)
- ・電話番号検索:全国の法人と公的機関番号(ハローページ)約686万件により検索できます。
- ・住所検索:住所(都道府県→市区町村→町名→丁目→番地・号)から検索できます。(約3,837万件)
- ・ジャンル別検索:公共・観光等の施設ジャンルから検索できます。(約233万件)
- ・周辺施設検索:周辺施設を検索することができます。
- ・登録地点検索:登録地点は最大500件まで登録して利用することができます。
- ・データ編集作業により一部の検索データは重複する場合があります。
- ・全国約60,000件の観光ガイドデータ(るるぶDATA)を収録しています。
全國の観光スポットを分かりやすく検索できます。(2019年12月末データ)
※(るるぶDATA)は株式会社JTBパブリッシングが保有するデジタル観光データです。

■各種ルート計算

- ・おすすめ、有料優先、一般優先(500km以内のみ)、距離優先(300km以内のみ)の4パターンのルート計算方法から選択することができます。
- ・全国の細街路までルート案内ができます。
- ・経由地を設定することができます。(5ヶ所)
- ・複数ルートを探索して比較することができます。

■ルート走行

- ・車の進行方向に合わせた地図表示(ヘディングアップ)と常時北を上とする表示(ノースアップ)と3Dビューの選択ができます。
- ・ルート上の交差点名を表示することができます。

はじめに（つづき）

GPS測位について

■次の条件によっては正しいGPS測位ができず、誤差が生じることがあります。

- ・強力な電波発生源が近くにある場合。（携帯電話の中継局、携帯電話抑制装置のある建物など）
- ・周囲が高い建物、高架道路下、ガード下、トンネル、建物内駐車場など上空をさえぎるものがある場合。
- ・雪、雨、曇天などの悪天候による場合。
- ・衛星配置条件により受信可能な衛星数が少ない時間帯。
- ・GPS衛星からの電波が建物などで反射して誤差が生じる場合。

■本製品はGPS情報だけを取得してルート案内を行いますので誤差が大きい場合は正常なルート案内ができない時がありますので製品での案内を参考にしながら実際の交通規制を優先して走行してください。

■お買い上げ後初めてご使用になる時、または長期間ご使用しなかった場合、電源を入れてから、GPS測位が可能となるまでに長時間かかり、またGPS測位可能となってからも、しばらく誤差が大きい場合があります。

■同じ車両に複数のカーナビゲーション機器を設置すると、誤作動する場合があります。

地図に表示される記号

	都道府県庁舎		美術館		サッカースタジアム
	市役所・特別区庁舎		博物館		墓地
	町村役場・政令指定都市区役所庁舎		銀行		冬季通行止め
	官公署・市町村役場支所（出張所）		信用金庫		JRA競馬場・ウインズ
	消防署（含む：分署・支署・出張所）		飛行場・空港		ガソリンスタンド
	自衛隊		港		展望タワー
	学校		フェリーターミナル		動物園
	病院		ファミリーレストラン		植物園
	警察署・交番・駐在所		山頂		水族館
	図書館		工場		ゴルフ場
	海水浴場・（湖水・池）水泳場		交差点		温泉
	デパート・スーパー・ショッピング施設		サービスエリア		スキー場
	ホテル・旅館・宿泊施設		パーキングエリア		遊園地
	史跡・旧跡・観光名所		インターチェンジ		テーマパーク
	神社		ジャンクション		キャンプ場
	城・天守閣		料金所		スタジアム
	寺院（仏閣・地蔵）		ランプ（出入口）		大学
	教会		ランプ（出口専用）		短大
	城跡		駐車場		高専
	郵便局		運動施設		高校
	カー用品店		公園		中学校
	その他目標施設		マリーナ		小学校

はじめに（つづき）

地図データベースについて

「この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の50万分の1地方図、2万5千分の1地形図及び電子地形図25000を使用しています。（承認番号 平29情使、第444-B329号）」

この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院の技術資料H・1-No.3「日本測地系における離島位置の補正量」を使用しています。（承認番号 国地企調発第78号 平成16年4月23日）

この地図の作成に当たっては、一般財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。（測量法第44条に基づく成果使用承認12-0110）

交差点案内図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図50mメッシュ（標高）を使用しています。（承認番号 平29情使、第1274-001号）

本商品で表示している経緯度座標数値は、日本測地系に基づくものとなっています。

この地図に使用している交通規制データは、公益財団法人 日本道路交通情報センター（JARTIC）の交通規制情報を使用しています。

この地図に使用している交通規制データは、道路交通法及び警察庁の指導に基づき全国交通安全活動推進センターが公開している交通規制情報、公益財団法人 日本道路交通情報センター（JARTIC）の交通規制情報を、MAP MASTERが加工して作成したものを使用しています。

この地図に使用している交通規制データは、2019年9月現在のものです。本データが現場の交通規則と違うときは、現場の交通規制標識・標示等にしたがってください。

この地図に使用している交通規制データを無断で複製・複写・加工・改変することはできません。

この地図データの著作権は、株式会社ゼンリンが所有しています。したがって無断複製等の著作権を侵害する行為は法律によって一切禁止されています。

(C) 2013 一般財団法人日本デジタル道路地図協会

(C) 2020 ZENRIN CO., LTD

【収録情報について】

この地図データの内容は予告なく変更することがあります。

経路探索用は、2万5千分の1地形図（国土地理院発行）上の主要な道路において実行できます。ただし、一部の道路では探索できない場合があります。また、表示された道路が現場の状況から通行が困難な時がありますのでご注意ください。現場の状況を優先して運転してください。

交通規制は普通自動車に適用されるのみです。また、時間・曜日指定の一方通行が正確に反映されない場合もありますので、必ず実際の交通規制に従って運転してください。

道路データは、高速、有料道路についてはおおむね2019年10月、国道、都道府県道についてはおおむね2019年8月までに収集された情報に基づき製作されておりますが、表示される地図が現場の状況と異なる場合があります。

地図データの取り扱い

「本モデル」（「機器」）に格納されている地図データおよび検索情報などのデータの製作にあたって、毎年新しい情報を収集・調査していますが、膨大な情報の改訂作業を行うため誤りが発生する場合や情報の収集・調査時期によっては新しい情報の収録がなされていない場合等、収録内容が実際の状況と異なる場合がございますので、ご了承ください。

お客様は以下の行為をすることはできません。

- ①本ソフトの一部でも、複製、抽出、転記、改変、送信または同時に2台以上の機器で使用すること。
- ②第三者に対して、有償無償を問わず、また、方法の如何を問わず、本ソフトの一部でも利用されること。
- ③本ソフトをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすることその他のこれらに準ずる行為をすること。
- ④その他に本ソフトについて本製品以外の使用または利用すること。

安全上のご注意

安全のために必ずお守りいただくことを説明しています。
交通事故防止等安全確保のため、必ずお守りください。

	警告	人が死亡または重傷を負う危険を避けるために必ず守っていただきたい事項
	注意	人が軽傷を負う危険性や、物的損害を避けるために守っていただきたい事項
	禁止	絶対にしてはいけない事項
	強制	必ず守るべき事項

ご使用になるととき

	本機を自動車および歩行時以外には、使用しない ナビゲーションの性能を発揮できず、事故やけが、火災、故障の原因となります。 本機のルート案内は自動車専用のものです。歩行時には参考としてご使用ください。
	運転中や歩行中に操作したり、画像や表示を注視しない 交通事故やけがの原因となります。 必ず安全な場所に停車してご使用ください。
	歩きながら本機の操作、注視をしない 交通事故やけがの原因となります。 必ず安全な場所に立ち止まってご使用ください。
	本機を救急施設などへの誘導用に使用しない 本商品にはすべての病院、消防署、警察署などの情報が含まれているわけではありません。 また、情報が実際と異なる場合があります。そのため、予定した時間内にこれらの施設に到着できない可能性があります。
	安全な場所に停車して、本機の操作や画面を見る 駐停車禁止場所など危険な場所に停車すると、事故の原因となります。
	ルート案内中でも、常に、実際の交通規制に従う 実際の交通規制や道路状況に従い安全運転してください。無理にナビゲーションに従って走行すると、事故の原因になる場合もあります。道を間違っても後で安全な場所に停車してからルートを再探索してください。
	常に実際の道路状況や交通規制標識・標示に従う 本商品に使用している地図データ、交通規制データ、経路探索結果、音声案内などが実際と異なる場合があるため、運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。
	一方通行表示については、常に実際の交通規制標識・標示に従う 一方通行表示はすべての一方通行道路について表示されているわけではありません。 また、一方通行表示のある区間でも実際にはその一部が両面通行の場合があります。

ナビ機能の基本操作

ナビ機能の基本操作

ナビゲーション画面の見かたや基本的な操作方法について説明しています。

ナビゲーションを起動する

本体を起動し、ナビゲーションを起動します。

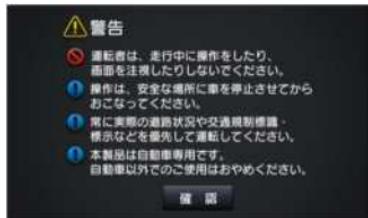
1 ホーム画面からナビゲーションを起動する

2 車種を選択する



最初ナビ起動時に車種設定を行います。
「大型車」／「普通車」の2つからご利用の車種を選択します。
大型車を設定した場合は、大型車の規制情報を考慮したルート探索を行います。
車種設定を行った後の起動は設定した車種情報が保存されます。設定以降はナビ設定から車種を変更することができます。

3 警告画面の内容を確認する



※警告画面が表示されます。警告画面の内容を確認して[確認]をタッチしてください。

4 地図画面が表示される



 GPS電波を受信していない時、丸の状態で動きません。

 GPS電波を受信している時、車の向きが進行方向を表示します。

GPS電波を受信すると現在地が表示されます。
(出荷時は東京駅に設定されています。)

※GPSを受信するまでには、出荷時に設定した東京駅を表示します。

※GPS受信後には自動で現在地を表示します。
※正常なナビ機能はGPS受信後からご利用になれます。

【通常のご使用時】

- ・GPS電波の受信までには通常数秒～数分かかります。
- ・GPS電波が入りにくい場所では、さらに時間がかかることがあります。
- ・GPS電波を受信しにくい場合は、電波をさえぎるものがない見晴らしのよい場所に移動すると、受信しやすくなります。（時間帯・天候によっても受信感度は異なります。）

※お買い上げ時、または長期間使用しなかった時

- ・GPS電波の受信までに、数分～十数分程度かかる場合もありますが、長時間GPS受信ができない場合は電源を切ってから電源を入れなおしてください。

ナビゲーション基本操作（つづき）

【昼間夜間の地図表示について】

周囲が暗くなる夜間には、画面が明るすぎて表示されている地図画面などは見えにくくなることがあります。本製品では昼モードと夜モードで画面の配色を変えて、それぞれの見やすい画面を表示します。NAVI設定から変更することができます。

【現在地（自車）マークのズレについて】

現在地（自車）マークの現在地や進行方向は、以下のような走行条件などでずれることができます。

GPS衛星からの電波をさえぎる障害物がない見晴らしの良い場所を、しばらく走行すると現在地の位置が補正され、正常に使用することができます。

- ・緩やかなカーブの長距離走行
- ・近くに似た形状の道路がある所の走行
- ・ループ橋などの走行
- ・地図画面に表示されない道路の走行
- ・新設された道路の走行

地図画面の見かた

地図画面の表示方法や操作について説明しています。

【画面のボタンや表示内容について】



（例）現在地の地図画面

1. 方位／地図方向アイコン

- 地図の方位と地図方向設定を表示します。
アイコンをタッチするたびに地図の向きを切り替えます。



走行方向／3D

走行方向が常に上に向くよう地図が回転します。



北上固定

地図の上が常に北になり、走行時は自車位置表示の方向が変化します。



3D

進行方向は常に画面の上方向になります。

■ GPS電波受信状態表示

GPS電波受信状況を表示します。衛星の受信数等の詳細は「GPS受信状態」画面から詳細表示します。



GPS電波を受信し、ナビゲーションの機能を利用することができます。



GPS電波が弱いです。
ナビゲーション機能はご利用できません。

2. 縮尺表示

地図の縮尺を切り替えます。

広域／詳細をタッチして地図を拡大または縮小します。

3. メニュー

メニュー画面を表示します。

【地図画面下部の透明表示について】

地図画面下部の透明度を調整することができます。
画面下部(A)をタッチすると、3段階で透明度が調整されます。



ナビゲーション基本操作（つづき）



(例) 現在地の地図画面



(例) 現在地の地図画面（クリックをタッチ）

4. 自車位置表示

自車位置と進行方向を表示します。

※GPS電波を受信しにくいときの現在地の表示は最後に本機の位置を確認した場所になります。

これは、GPS電波を受信していても本機の位置が認識できないときも同じです。また、起動時に本機の位置が確認できなかったときは、現在地は電源を切る前の位置周辺が設定されます。

GPS信号を正しく受信していない場合は地図が正しく表示されません。

5. QUICK

タッチすると、クイックメニューを表示します。

6. 道路切換

マップマッチング道路を周辺の他の道路に切り替えます。

※道路状態によって切り替えができない場合があります。

7. 登録する

地点の登録を行います。

8. 閉じる

クイックメニューを閉じます。

9. 住所表示

走行している周辺の住所を表示します。

平面地図画面で地図スクロール

地図上の見たい場所をタッチするか、見たい場所の方向をタッチして地図をスクロールすることができます。

「NAVI設定」→「地図表示」→「スクロールモード」から地図のスクロール方法を設定することができます。「タップ」に設定された場合は地図上の場所をタッチすると、タッチした場所が中心となるように地図が動きます。また、スクロールしたい方向の地図画面を長押しすると、タッチした方向に連続でスクロールします。

「ドラッグ」に設定された場合は地図画面をドラッグして移動させることができます。

スクロールした場合は地点登録するか、目的地に設定するなどの操作ができます。



地図をスクロールし、「A」ボタンをタッチすると、右側に「周辺施設」「登録する」「ここへ行く」ボタンが表示され、機能を選択することができます。

■周辺施設

選択した箇所を中心に周辺施設を検索します。

■登録する

選択した場所を登録します。

■ここへ行く

現在地から選択した場所までのルートを探索します。

ナビゲーション基本操作（つづき）

3D地図表示画面で地図スクロール

3D地図画面表示中は、タッチ後、長押しすることで地図が移動します。タッチだけでは移動できません。



【家形の表示設定】



地図を見下ろす角度を上げます。



家形表示を設定します。



地図を見下ろす角度を下げます。



カーソルを中心に地図が左回転します。
(反時計まわり)



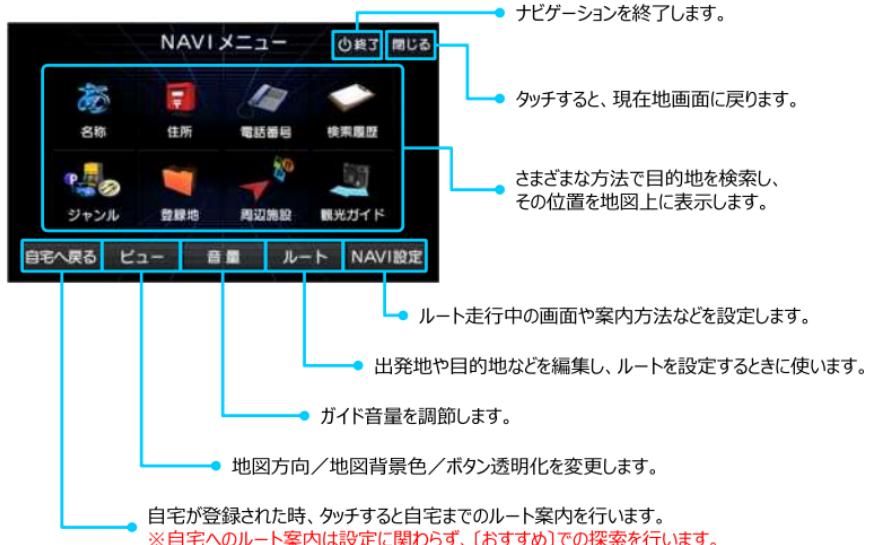
カーソルを中心に地図が右回転します。
(時計まわり)

（例）3D地図表示中のスクロール画面

メニュー画面について

メニュー画面の表示方法や操作について説明しています。

【メニュー画面の見かたや操作】



ナビゲーション基本操作（つづき）

地図ビューの変更

地図ビューを変更することができます。



地図方向(ビュー)

地図方向を変更します。

【走行方向】

常に走行方向が画面の上を向くように、進行方向に
対応して地図の向きを変化させます。

【北上固定】

常に北が画面上になるように地図を表示します。

【3D】

3D画面で地図を表示します。
10mから25kmスケールまで表示します。



走行方向



北上固定



3D

地図背景色

地図の背景色を変更することができます。

【標準】

地図の背景色をブラウンで表示します。

【クリア】

地図の背景色をホワイトで表示します。

【クール】

地図の背景色を薄い灰色で表示します。



標準



クリア



クール

ナビゲーション基本操作（つづき）

ボタン透明化

地図画面に表示されるボタンを操作しないまま、約5秒を経過すると、自動で透明化する起動を設定します。地図をタッチしたり、ボタンをタッチしたりすると、透明化を解除します。



（例）ボタンが透明化された画面

オービス案内

オービス案内方法を設定します。

〔音声〕音声で案内を行います。

〔警告音〕メロディーで案内します。

〔しない〕オービス案内を行いません。

地図上にアイコンを表示しません。



（例）オービス案内画面

音量設定

ガイド音量などを調節することができます。



ガイド音量

ガイド音量を調節します。

- ガイド音量が大きくなります。
- ガイド音量が小さくなります。
- ガイド音量を出力しません。

取締ポイント案内

取締ポイント案内方法を設定します。

取締ポイントより約500m、300m、通過点で案内を行います。

〔音声〕音声で案内を行います。

〔警告音〕メロディーで案内します。

〔しない〕取締ポイントの案内を行いません。

地図上にアイコンを表示しません。



（例）取締ポイント案内画面

ルートガイド

ルートガイド音声を設定します。

〔音声〕音声でルートガイドを行います。

〔警告音〕警告音でルートガイドを行います。

〔しない〕音声・警告音によるルートガイドをせず、画面表示のみで案内します。

ナビゲーション基本操作（つづき）

案内画面：一般道路のルート案内

ルート案内画面の表示方法や操作について説明しています。

ルートを設定して一般道路の交差点や高速道路の出入口などを走行する場合は、拡大図を表示します。

【ルート案内画面の見かたや操作】



【交差点拡大図を確認する】



1. 自車位置

自車位置を表示します。

2. 住所表示

走行している周辺の住所を表示します。

3. ガイド

ガイドメニューを表示します。

タッチすると「道路切換」「再探索」「案内中止」などの機能を選択することができます。

4. 分岐案内情報

交差点や高速道路出入口など、進路変更の方向とその地点までの距離を表示します。

進路変更地点の交差点やインターチェンジの名称と車線情報を表示します。

5. 目的地までの距離と到着予想時刻（参考値）

目的地までの残り距離を表示します。

ルート探索結果によって表示距離が異なる場合があります。

目的地に着く時の予定時刻を参考として表示します。

実際の走行速度により表示内容が変わります。

1. 交差点拡大図画面

交差点など進路変更をする地点付近を拡大して表示します。

2. 交差点名表示

画面に表示されている交差点やインターチェンジなどの名称を表示します。（表示されない交差点名もあります。）

3. 地点までの距離表示

進路変更をする地点までの距離を表示します。

※右左折など進路変更がある地点付近では、250m手前から2画面表示になり、右画面では詳細図が表示されます。

※拡大図の車線情報は表示されない場合があります。
※実際の道路上の表示と異なる場合があります。

ナビゲーション基本操作（つづき）

道路切換機能について

隣接して平行した道路を走行しているとき、GPS受信状態により実際に走行中の道路ではなく隣の道路にマップマッチングする場合があります。

その結果、実際の道路とは異なるルート案内を行います。この場合、道路切換機能を利用して実際の走行道路に変更することができます。

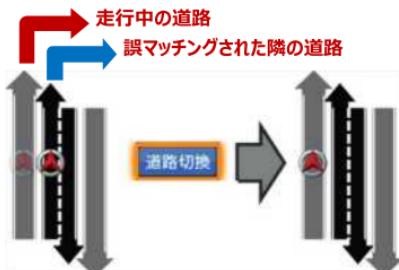
※道路条件によって道路切換ができない場合があります。

■ 道路条件

周辺に一般道路以上の道路がある場合。
(細街路は適用されていません。)

■ 動作結果

- 1) マップマッチング中の道路以外の周辺道路を探します。
- 2) 切り換えた道路にマップマッチングし、再探索を行います。
- 3) 新しいルート情報でルート案内を続けます。



〔ガイド〕をタッチします。



〔道路切換〕をタッチします。



切り換えた道路上にマップマッチングされました。

ナビゲーション基本操作（つづき）

案内画面：高速道路2画面ルート案内

高速道路の走行中にはジャンクションなどの分岐情報を2画面で表示します。

【高速道路情報画面について】



1. 高速道路情報画面

インターチェンジやジャンクション、サービスエリアなどの高速道路の情報を表示します。高速道路を走行中のみ距離の近い順に表示します。

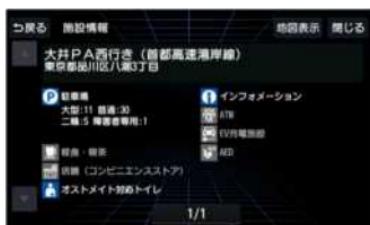
2. 高速道路情報表示コントロールキー

表示する地点情報を移動しながら確認することができます。

- 現在地点に戻ります。
- 一区間後の地点に移動して表示します。
- 一区間先の地点に移動して表示します。
- 高速案内の最後地点（出口）を表示します。

3. SA/PA情報表示

SA/PA施設情報を表示します。
画面をタッチすると、施設情報画面を表示します。



【ハイウェイ画面で表示されるSA/PAアイコン】

- レストラン
- ガソリンスタンド
- 宿泊・休憩
- バリアフリー
- ベビー&キッズ施設
- 軽食・喫茶
- 店舗（コンビニエンスストア）
- オストメイト対応トイレ
- インフォメーション
- ATM

※デモ走行中は施設情報画面は表示できません。

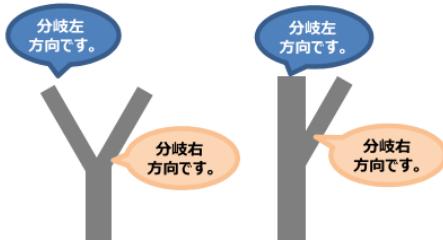
【ジャンクションビューについて】



1. ジャンクションビュー

案内地点1km手前から高速道路上のジャンクションや出口のイメージなどを表示します。

【高速道路分岐でのご案内】



ナビゲーション基本操作（つづき）



拡大図の表示・非表示について

交差点や高速道路の2画面表示中に右画面をタッチすると拡大図などを閉じて地図画面を大きく表示します。再び「◀」ボタンをタッチすると2画面表示に切り換わります。
※タッチにより設定を変更するとルート案内中に適用されます。



ルートの再探索について

本機はルートから外れると自動的に再探索するように初期設定されていますが、[ガイド]をタッチして「再探索」をタッチすると、ルートを再探索することができます。

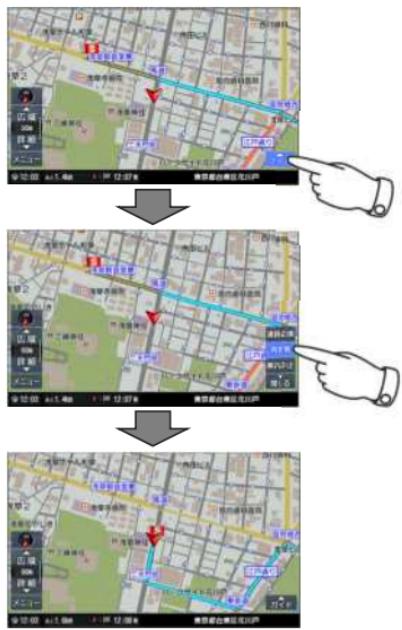
※目的地までの距離が遠い場合や経由地を多数設定している場合には再探索に時間がかかる場合があります。

※出発地付近では再探索を開始する距離がより大きくなる場合があります。

※実際はルートを外れていても、GPS電波の誤差により、ナビゲーションがルートを外れていると認識することもあります。この場合、ルートの再探索を行っても画面の自車位置が道路上にいない場合は探索ができない場合があります。

幅の広い道路などGPS電波を受信しやすい場所に移動し、本機の位置が道路上にあることを確認してから再探索などの操作を行ってください。

※ルートを再探索する場合、計算時間によりルートの出発地点を既に通過している場合があります。



ナビゲーション基本操作（つづき）

オービス案内について

走行中、前方の安全速度に注意が必要な区間（固定式のオービス設置地点）では安全運転のために案内を行います。

- 案内ポイント：全国の固定式オービス設置箇所です。
- 走行中の道路に並行して道路がある場合は隣の道路のオービス地点を案内する場合もあります。
- GPSの誤差により周辺の地点を案内する場合もあります。

※オービス設置場所の道路状況によっては案内しない場合があります。

- オービス設置地点を通過するとメロディが鳴ります。
- 経路案内とオービスの案内が重なる場合は経路案内を優先して案内します。
- オービス案内は参考情報です。実際の位置と異なる場合がありますので、安全運転にご注意ください。

※オービス案内は全国すべての設置場所を登録しているわけではありません。

また、すぐに撤去されている場合もあります。



オービス案内画面

目的地を探してルート案内する

目的地を探してルート案内する

目的地を探してルート案内する

ここでは検索方法の例として「ジャンル検索」を利用して、「東京国際空港」を探して目的地に設定する方法を説明します。

1 「メニュー」から目的地の検索方法を選択する



メニューから検索方法を選択します。
ここでは、「ジャンル」をタッチします。

4 地域を選択する



検索地域を選択します。
画面左側の「た」をタッチして[東京都]をタッチします。

2 ジャンルを選択する

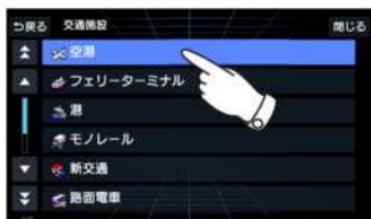


ジャンルを選択します。
「交通施設」をタッチします。



画面左側の「あ」をタッチして[大田区]をタッチします。

3 サブジャンルを選択する



サブジャンルを選択します。
「空港」をタッチします。

目的地を探してルート案内する（つづき）

5

検索結果リストから施設を選択する



検索結果が表示されます。

リストから目的の施設をタッチします。

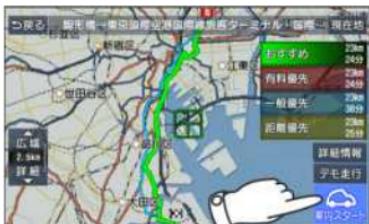
選択した施設に出入り情報がある場合は右側に
出入口リストアイコンをタッチして確認することができます。



「◀」をタッチすると、地図を全画面で表示します。
施設を選択し、「ここへ行く」をタッチします。

6

ルート探索を行う



現在地から選択した地点までのルートが表示されます。
探索条件を変更することもできます。

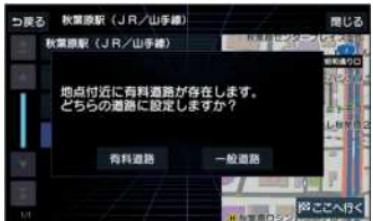
「案内スタート」をタッチするとルート案内を始めます。

現在地の設定とルート探索について

ルート探索の出発地は、自動的に現在地に設定されています。GPS電波の入らない場所で使用している時は、現在地が最後にGPS電波を受信した場所になっており、その地点からのルートが検索されるため、正しいルートにならない場合があります。GPS電波が入りにくい場所では、「ルート編集」から出発地を設定し、ルートを探索することをおすすめします。

目的地の道路設定について

目的地に設定する地点の周辺に有料道路（高速道路、都市高速道路を含む）がある場合、目的地の道路を設定することができます。



目的地を設定してルート探索するとき、有料道路上に設定するかどうか確認メッセージが表示される場合があります。有料道路（高速道路、都市高速道路を含む）上に設定する場合は〔有料道路〕を、一般道路上に設定する場合は〔一般道路〕をタッチしてください。



有料道路上に設定された場合



一般道路上に設定された場合

目的地を検索する

目的地を検索する

ナビゲーション操作は、行き先を探すことから始まります。目的地の地図を表示させることができれば、そこまでのルートを設定したり、詳細情報を見たりすることができます。ここでは、さまざまな検索方法を利用し、行き先を探すことを説明しています。

名称から検索する

行き先の施設名などの名称を直接入力することで地点を検索することができます。

1 「メニュー」→「名称」をタッチする



メニューから「名称」をタッチします。

2 キーワードを入力する

入力により候補となる地点の数が表示されます。



キーワードを入力し、「検索」をタッチします。

【キーワードの入力方法について】

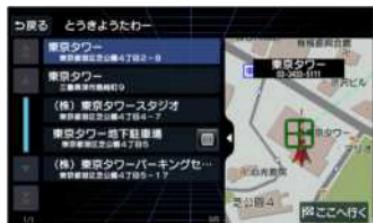
1. 検索したい名称をひらがなで入力します。
2. ひらがなで行き先の名称をタッチします。
3. 「だ」「ば」などの濁音、半濁音は、ひらがなを入力した後に、「~」「」をタッチします。
4. 「や」「ゆ」「よ」「っ」など小さい文字の入力は、〔小文字〕をタッチしてから選びます。

5. 「←」ボタンをタッチすると、1文字ずつ消去されます。

6. 文字入力後は「検索」をタッチします。
次の画面で候補となる名称が表示されます。

7. 漢字への変換はできません。

3 検索結果リストから指定する



検索結果リストが表示されます。

リストから目的の施設をタッチします。

「◀」をタッチすると地図を全画面で表示します。
「ここへ行く」ボタンをタッチすると、現在地から選択した場所までのルート探索を行います。

4 全画面で地図を確認する



選択した施設周辺の地図が表示されます。

「ここへ行く」ボタンをタッチすると、現在地から選択した場所までのルート探索を行います。

目的地を検索する（つづき）

住所から検索する

行き先の住所や地名で探すことを説明します。

1 「メニュー」⇒「住所」をタッチする



メニューから「住所」をタッチします。

2 都道府県を選択する



目的地の都道府県を選択します。

3 詳細住所を選択する



目的地を検索する（つづき）



選択した施設周辺の地図が表示されます。
「ここへ行く」をタッチすると、現在地から選択した
場所までのルート探索を行います。

電話番号から検索する

本製品にはハローページに掲載されている全国の施設、
お店、企業などの電話番号が収録されています。
行き先の電話番号を入力して探すことを説明します。

1 「メニュー」⇒「電話番号」をタッチする



メニューから「電話番号」をタッチします。

2 電話番号を入力する



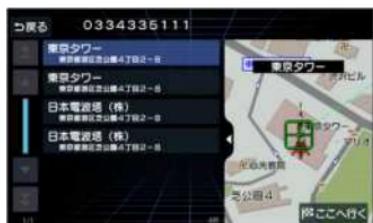
「電話番号」を入力して「検索」をタッチします。

【電話番号の入力方法について】

1. 市外局番を含む番号を入力します。
2. - (ハイフン) は入力しません。
3. 数字入力後は「検索」をタッチすると、一致するデータを次の画面に表示します。
4. 一致するデータが表示されない場合は電話番号による検索はできません。他の検索方法で地点を検索してください。
5. 入力した電話番号がデータに存在しない場合は「該当データがありません。」とメッセージが表示されます。

※収録されていない施設もありますので、電話番号で検索できない場合は、他の情報（住所など）を利用して検索してください。

3 リストから施設を選択する



リストから目的の施設をタッチします。
「◀」をタッチすると地図を全画面で表示します。
「ここへ行く」ボタンをタッチすると、現在地から
選択した場所までのルート探索を行います。

目的地を検索する（つづき）

ジャンルから検索する

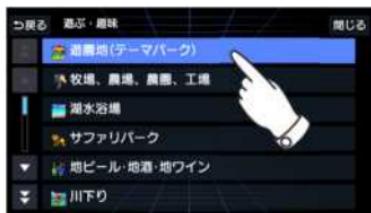
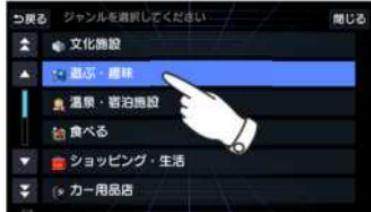
ジャンルリストから各種施設を探すことを説明します。

1 「メニュー」→「ジャンル」をタッチする



メニューから「ジャンル」をタッチします。

2 目的の施設のジャンルをタッチする (大分類→中分類→小分類)



目的の施設のジャンルを大分類→中分類→小分類の順にタッチします。

3

地域を選択する



検索地域を選択します。

※地名は50音順に分類されています。
画面左のあ～わ行をタッチすると、右側に地名が表示されます。



検索地域を選択します。

4

目的の施設をタッチする



リストから目的の施設をタッチします。
「◀」をタッチすると地図を全画面で表示します。
「ここへ行く」ボタンをタッチすると、現在地から選択した場所までのルート探索を行います。

目的地を検索する（つづき）

検索履歴から検索する

一度検索した地点は自動的に保存され、ルートを設定することができます。

検索履歴は、新しいものから順に200件まで保存されます。200件を超えると、古いものは順次消去されます。よく使う地点は地点登録をすることをおすすめします。

1 「メニュー」→「検索履歴」をタッチする



メニューから「検索履歴」をタッチします。

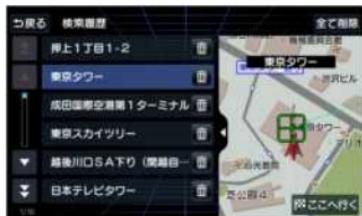
3

全画面で地図を確認する



選択した施設周辺の地図が表示されます。「ここへ行く」ボタンをタッチすると、現在地から選択した場所までのルート探索を行います。

2 リストから施設を選択する



検索履歴リストが表示されます。

「◀」をタッチすると地図を全画面で表示します。

「ここへ行く」ボタンをタッチすると、現在地から

選択した場所までのルート探索を行います。

リストから目的の施設をタッチします。

目的地を検索する（つづき）

周辺施設を検索する

周辺施設検索では、選択された地点周辺の施設を検索し、目的地／出発地に設定することができます。施設は周辺10km以内の近い順に最大20件まで候補として検索されます。（ジャンル・地点により検索件数が異なります。）ここでは、現在地の周辺施設を検索する方法を説明します。

1 「メニュー」→「周辺施設」をタッチする



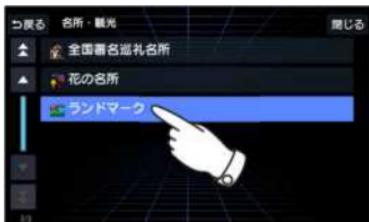
メニューから「周辺施設」をタッチします。

2 ジャンルを選択する（大分類）



目的のジャンル（大分類）をタッチします。

3 ジャンルを選択する (中分類、小分類)



目的のジャンル（中分類、小分類）をタッチします。

4 目的の施設をタッチする



リストから目的の施設をタッチします。
「◀」をタッチすると地図を全画面で表示します。
「ここへ行く」ボタンをタッチすると、現在地から選択した場所までのルート探索を行います。

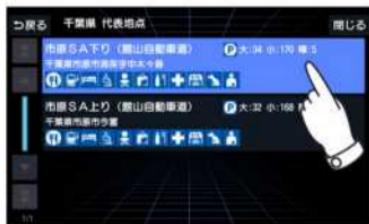
目的地を検索する（つづき）

施設情報表示【SA/PA】

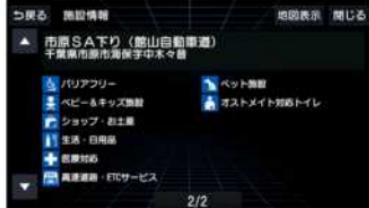
ジャンル検索、周辺施設検索、高速道路案内(※)で施設情報を確認することができます。
施設情報は、SA/PA、道の駅を検索する時に表示されます。

※デモ走行中の高速道路案内では施設情報は確認できません。
※道の駅の施設情報は高速道路案内では表示されません。

リストから施設をタッチすると、施設情報画面を表示します。施設情報画面では、駐車場情報やトイレなどの施設情報を表示します。【地図表示】をタッチして施設の地図を表示することができます。



【SA/PA】



【SA/PAで表示される情報】

- レストラン
- ガソリンスタンド
- 宿泊・休憩
- パリアフリー
- ベビー&キッズ施設
- ショップ・お土産
- 生活・日用品
- 医療対応
- 高速道路・ETCサービス
- ペット施設
- 駐車場
- トイレ
- 障害者施設
- 軽食・喫茶
- 店舗（コンビニエンスストア）
- オストメイト対応トイレ
- インフォメーション
- ATM
- EV充電施設
- AED

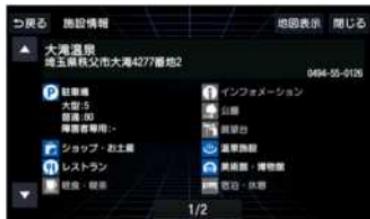
※一部のSA/PA、道の駅では施設情報が表示されない場合があります。

目的地を検索する（つづき）

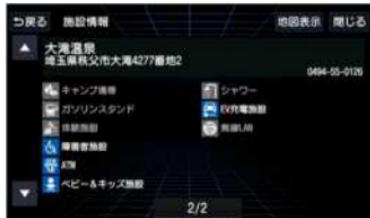
施設情報表示【道の駅】



【道の駅】



1/2



2/2

【道の駅で表示される情報】

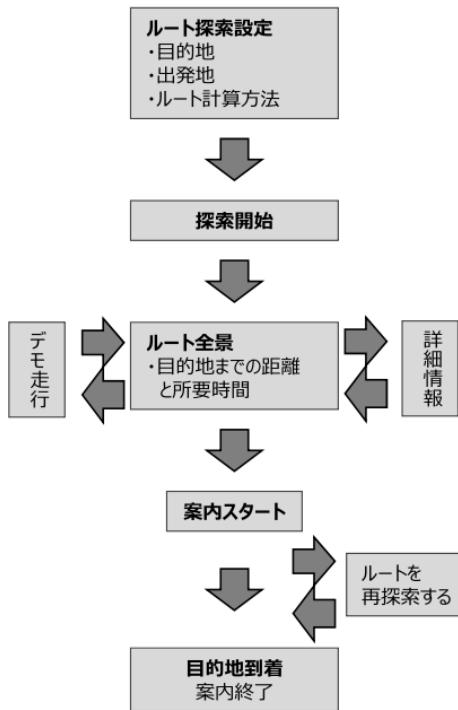
	ショップ・お土産
	軽食・喫茶
	公園
	温泉施設
	宿泊・休憩
	ガソリンスタンド
	障害者施設
	ベビー＆キッズ施設
	EV充電施設
	駐車場
	レストラン
	インフォメーション
	展望台
	美術館・博物館
	キャンプ場等
	体験施設
	ATM
	シャワー
	無線LAN

ルートを編集してルート案内する

ルートを編集してルート案内する

ルート編集～ルート走行の流れ

目的地までのルートを編集し、ルート走行をするには、以下の手順で操作します。



ルートを編集してルート案内する

ここではルートを編集して現在地から「東京スカイツリー」までのルートを案内する方法を説明します。

1

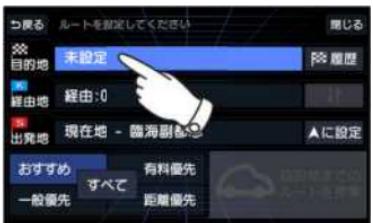
「メニュー」→「ルート」をタッチする



メニューから「ルート」をタッチします。

2

地域を選択する



ルート編集画面が表示されます。
[目的地]をタッチします。

3

検索方法を選択する



ここでは、検索方法の例として「名称」を利用します。
[名称]をタッチします。

ルートを編集してルート案内する（つづき）

4 名称を入力する

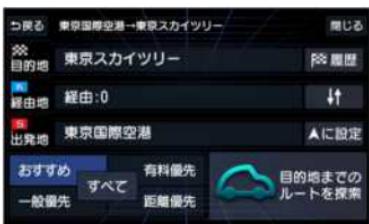


目的施設の名称を入力します。
「とうきょうすかいつりー」を入力して「検索」ボタンをタッチします。

【名称の入力方法について】

1. 検索したい名称をひらがなで入力します。
ひらがなで行き先の名称をタッチします。
2. 「だ」「ば」などの濁音、半濁音は、ひらがなを入力した後に、「^」「~」をタッチします。
3. 「や」「ゆ」「よ」「っ」など小さい文字の入力は、〔小文字〕をタッチしてから選びます。
4. 「←」ボタンをタッチすると、1文字ずつ消去されます。
5. 文字入力後は「検索」をタッチします。
次の画面で候補となる名称が表示されます。
6. 漢字への変換はできません。

6 出発地を確認する



出発地は、通常は現在地に設定されます。
出発地を別の場所に設定するときは、「出発地」をタッチして目的地設定と同じ方法で出発地を検索し、設定します。

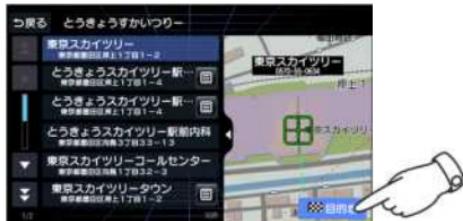
※出発地を現在地に戻したい場合は「現在地に設定」ボタンをタッチします。

7 探索条件を確認する



4つのルート計算方法から状況に応じて最適な方法を選んでください。
「すべて」をタッチすると、4つの探索条件でルートを探索します。

5 リストから目的の施設を選択する



目的の施設を選択し、「目的地」をタッチすると、
目的地に設定されます。
「東京スカイツリー」を選択し、「目的地」を
タッチします。

ルートを編集してルート案内する（つづき）

ルート計算方法について

【おすすめ】

幅の広い幹線道路を優先して探索します。
目的地までの距離が他の方法よりも遠回りする場合もあります。

【有料優先】

有料道路となるべく使ったルートを探索します。
距離が短い場合や目的方向に高速道路のICが存在しない場合など、条件によっては高速道路などを使用しない場合があります。

【一般優先】

有料道路となるべく使わないルートを探索します。
目的地までの直線距離がおよそ500km以内の時に使えます。

【距離優先】

なるべく距離が短いルートを探索します。
(必ず最短距離になるとは限りません。目的地までの直線距離がおよそ300km以内の時に使えます。)

ルート計算時の注意点

次のような場合はルート計算ができない場合があります。

■出発地と目的地が近すぎる場合

この場合は地点を再設定してください。

■出発地、あるいは目的地の近くにルート探索データが存在しない場合

地点となるべく幅の広い道路上に設定してください。

■ルート計算時間が長すぎる場合

ルート計算条件を変更して探索してください。

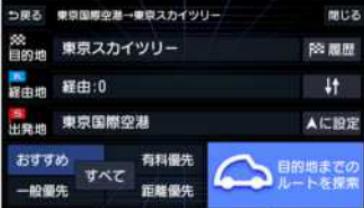
(例：フェリーを利用しない条件に設定するなど)
長距離の探索ではルート計算時間が長くなる場合もあります。

■走行中にルートの再探索ができない場合

ルートから外れてルート計算が出来ない細街路を走行する場合はルート再探索ができず、直前のルートをそのまま、表示する場合があります。
この場合はなるべく元のルートに戻してください。
ルート以外の幅の広い道路に入ると再探索を開始するのでなるべく近くの幅の広い道路を走行してください。

長距離での再探索は時間がかかる場合があります。
なるべく安全な場所に一時停車してから再探索を行ってください。

8 ルートを探索する



「目的地までのルートを探索」をタッチします。



ルート計算中の画面です。「X」を押すと、ルート探索をキャンセルします。

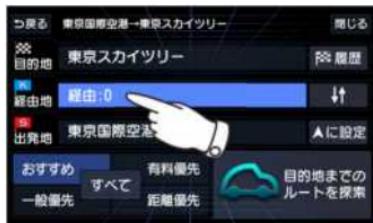
※長距離でのルート計算は計算時間が長くなる場合があります。

経由地を設定する

目的地までのルートを探索する時に経由地を設定することにより希望するルートに近い案内を探索することができます。経由地は最大5ヶ所まで設定できます。

1

経由地をタッチする



「経由地」をタッチします。

ルートを編集してルート案内する（つづき）

2 「追加」をタッチする



経由地を追加するため、「追加」ボタンをタッチします。

5 地図を確認し、経由地に設定する



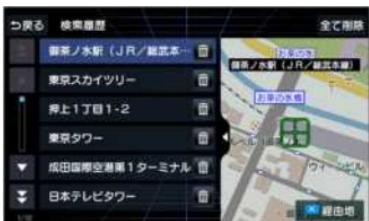
地図から「経由地」をタッチします。
経由地を設定すると設定地点から一番近いルート案内できる道路にルートが設定されます。
より正確なルート案内のため経由地はなるべく通りたい道路に設定してください。
道路から離れた地点に設定すると経由地付近でルートが遠回りすることがあります。

3 経由地を検索する



「検索履歴」をタッチします。

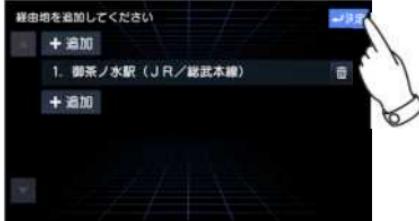
4 経由地を選択する



検索履歴は新しいものから順に200件まで保存されています。200件を超えると、古いものは順次消去されます。よく使う地点は地点登録しておくと便利です。経由地に設定したい施設をリストから選択します。

「◀」をタッチすると地図を全画面で表示します。

6 経由地リストを確認する



「決定」ボタンをタッチするとルート編集画面に戻ります。

- ・設定した経由地を削除したい場合は〔削除〕ボタンをタッチします。
- ・〔追加〕ボタンをタッチして経由地を追加することができます。
- ・追加したい場所の〔追加〕ボタンをタッチします。地点の上の〔追加〕ボタンをタッチすると、地点の前に追加することができます。
- ・地点の下の〔追加〕ボタンをタッチすると、地点の後ろに追加することができます。

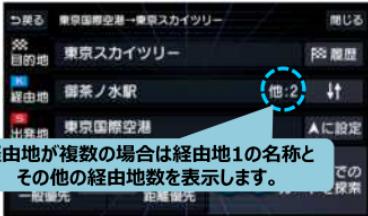


ルートを編集してルート案内する（つづき）

7 経由地を確認する



設定した経由地が表示されます。



経由地が複数の場合は経由地1の名称と
その他の経由地数を表示します。

経由地設定時の注意点

経由地を設定すると設定地点から一番近い道路を選択してルートを探索します。

設定地点によってはルート探索結果が経由地付近で最適にならない場合もあります。

経由地設定機能を有効に利用するためには次の事項に注意してください。

■ 経由地に寄りたい場合。

地点を検索をすると道路から離れた場所になりますので地図を移動してなるべく経由地の近い道路上に地点を設定してください。

道路上に設定しないと、経由地に案内できない場合があります。

■ 経由地に寄らず、その周辺の主要道路を通過して目的地に向かいたい場合。

経由地を検索してその周辺の主要道路上に地点を設定してください。

■ 経由地の案内

経由地設定地点の約300m前で“まもなく経由地周辺です。”と音声案内を行います。

経由地通過後に行われるルートの再探索は、すでに通過した経由地へは案内せず、次の経由地を案内するようにルート探索を行います。

■ 次のような経由地設定ではルート探索が失敗する可能性があります。

・一方通行道路上に経由地を設定した場合。

・道路からかなり遠く離れた地点に経由地を設定した場合。

・経由地の間を道路判別ができないほど近く設定した場合。

・海、島などに経由地を設定した場合。

■ 複数の経由地を登録した場合、目的地までの走行距離が長くなる場合があります。

■ 経由地の登録が多くなると、ルート探索に時間がかかります。

■ 設定した探索条件によっては探索が終了しない場合があります。その場合には経由地を減らしたり、目的地を変更したりと条件を変更して探索を行ってください。

ルート全景画面とルート案内

ルート探索が終了すると、ルート全景画面が表示されます。



選択した探索条件のルートを確認してから、「案内スタート」をタッチすると、選択した探索条件でのルート案内を始めます。

※ルート全景画面の走行距離は参考値です。

実際の道路状態により異なる場合があります。

※所要時間は道路別の平均走行速度を推定して計算した参考値です。本製品では平均速度を一般道路は時速30km／高速道路80kmで計算します。実際の所要時間と誤差が生じる場合があります。

ルートを編集してルート案内する（つづき）

ルート編集画面について

ルート編集画面の見かたや操作について説明します。



1.目的地

目的地を選択します。

2.経由地

経由地を設定します。

3.出発地

出発地点を選択します。

通常は現在地に設定されています。

4.ルート探索条件

ルートを探索するときの道路条件を設定します。

5.目的地までのルートを探索

設定した条件で探索を始めます。

6.目的地履歴

目的地の設定履歴を表示します。

7.帰路（走行方向）

出発地と目的地を入れ替えます。

8.出発地を現在地に設定

出発地を現在地に設定します。

9.複数ルート

4つのルート計算方法でのルートを同時に探索して選ぶことができます。

※短距離では各ルートごとの違いがない場合があります。

※普通のルート計算より探索時間が長くなります。

※経由地を設定しているときはご利用することができません。

ルート全景画面について

ルート全景画面の見かたや操作について説明します。



1.走行距離と所要時間

ルートの総距離を表します。（参考値）

目安となる所要時間です。

一般道路30km/h、高速道路80km/hでの走行を基準に算出しています。

2.案内スタート

タッチするとルート案内を開始します。

3.詳細情報

探索されたルートの右左折地点など主要ポイントを確認することができます。

4.デモ走行

探索したルートをデモ走行します。

デモ走行を行う

デモ走行は事前にどのようなルートを通るのか、どのような音声案内を行うのかなどを確認することができます。



ルート全景画面から「デモ走行」をタッチすると、デモ走行が開始されます。

画面上の「加速」「減速」をタッチしてデモ走行の速度を調整することができます。

「戻る」をタッチするとルート全景画面に戻ります。

大型車規制情報を設定する

大型車規制情報を設定する

車両情報を入力し、高さ・幅・重量制限などの規制区間を考慮したルート探索や車両規制標識アイコン表示などを設定することができます。

車両情報を入力する

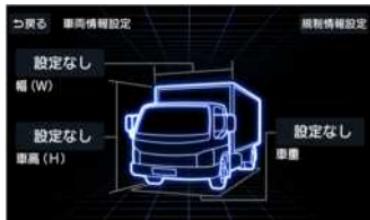
車両情報を入力することを説明します。

1 「NAVI設定」→「車両情報」をタッチする

NAVI設定から「車両情報」をタッチします。



2 入力する項目を選んでタッチする



入力する項目を選んでタッチします。

3 車検証などを参考に寸法を入力し、「決定」をタッチする



車検証などを参考に寸法を入力し、「決定」をタッチします。一度設定した値をクリアするには、それぞれの入力画面で「設定解除」をタッチします。

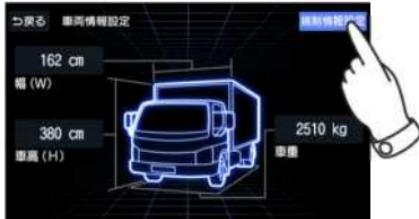


車両情報入力例：幅1,620mm、
車高3,800mm、車重2,510kgの場合

規制情報設定

「規制情報設定」から規制区間を考慮したルート探索や表示する車両規制標識アイコンを設定することができます。

車両情報画面から「規制情報設定」をタッチします。



設定画面が表示されます。

大型車規制情報を設定する（つづき）

車両規制標識アイコン表示

車両規制標識アイコン表示を設定します。
〔する〕と設定した場合は、フリー走行中やルート案内時に車両制限がある箇所で音声案内を行います。
※車両の走行環境、GPSの受信状況により表示しない場合があります。
※車両走行条件によっては同じ地点が複数回表示される場合もあります。
※高さ幅重量制限規制データの整備エリアは限定されています。整備エリアについては「高さ幅重量制限規制データの整備エリア」を参考にしてください。

〔する〕

100m以下の地図スケールでアイコンを表示し、音声案内を行います。
車両情報を設定していない場合は、すべてのアイコンを表示します。
車両情報を設定した場合は、入力した値に該当する規制アイコンを100m以下のスケールで表示し、音声案内を行います。

〔しない〕

アイコンも表示せず、音声案内も行いません。



（例：車両規制標識アイコン表示）



幅員注意道路表示

幅員注意道路をの表示設定を行います。

〔する〕

50m以下の地図スケールで幅員注意道路を地図上に表示します。
車幅を設定していない場合は、幅員が5.5m以下の道路をすべて表示します。
車幅を設定した場合は、入力した値に1mの余裕幅を加えた幅員以下道路を表示します。
例えば、幅を2.5mと設定した場合は、道路幅が3.5m以下の道路を表示します。

〔しない〕

幅員注意道路を地図上に表示しません。

車幅を設定していない場合の画面表示

例：幅員が5.5m以下のすべての道路
を注意道路として表示します。



車幅を2.5mと設定した場合の画面表示

例：設定した幅（2.5m）に1mの余裕幅を加えた幅員（3.5m）以下道路を注意道路として表示します。



（例：幅員注意道路表示）

※幅員注意道路表示は参考情報です。

幅員注意道路を考慮したルート探索を行うことではありませんのでご注意ください。

大型車規制情報を設定する（つづき）

車両規制考慮探索

車両情報考慮したルート探索の設定を行います。この機能を利用するためには、車両情報を入力してください。

【する】

車両情報を考慮したルート探索を行います。

【しない】

車両情報を考慮したルート探索を行いません。

※ご利用前に車両情報を入力してください。

※出発地や目的地周辺などで、規制対象の道路を通るルートが設定される場合があります。

車両規制考慮を「しない」と設定した場合、規制区間を通るルートが探索されます。



車両規制考慮を「する」と設定した場合、規制区間を回避するルートが探索されます。



（例：車両規制考慮探索）

幅員考慮探索

幅員を考慮したルート探索の設定を行います。ご利用前は必ず車両情報を入力してください。

【する】

幅員を考慮したルート探索を行います。

車幅を設定した場合は、入力した値に1mの余裕幅を加えた幅員以下道路をできる限り通らないルートを探索します。

【しない】

幅員を考慮したルート探索を行いません。

※ご利用前に車両情報を入力してください。

※出発地や目的地周辺などで、幅員を考慮したルートが設定されない場合があります。

幅員考慮を「しない」と設定した場合、幅員注意道路を通るルートが探索されます。



幅員考慮を「する」と設定した場合、幅員注意道路を回避するルートが探索されます。



（例：幅員考慮探索）

大型車規制情報を設定する（つづき）

高さ幅重量制限規制データの整備エリア

本ソフトウェアには、以下の都市の高さ幅重量制限規制データが収録されています。

※一部地域では、収録エリア内でも高さ幅重量制限規制データが表示されないことがあります。

北海道	札幌市（中央区、北区、東区、白石区、豊平区、南区、西区、厚別区、手稲区、清田区）、函館市、小樽市、旭川市、室蘭市、帯広市、北見市、夕張市、網走市、美唄市、芦別市、江別市、赤平市、紋別市、士別市、名寄市、三笠市、滝川市、砂川市、歌志内市、深川市、富良野市、登別市、恵庭市、伊達市、北広島市、石狩市、北斗市、石狩郡（当別町、新篠津村）、松前郡（松前町、福島町）、上磯郡（知内町、木古内町）、亀田郡（七飯町）、茅部郡（鹿部町、森町）、二海郡（八雲町）、山越郡（長万部町）、檜山郡（江差町、上ノ国町、厚沢部町）、爾志郡（乙部町）、瀬棚郡（今金町）、久遠郡（せたな町）、島牧郡（島牧村）、虻田郡（真狩村、喜茂別町、京極町）、古宇郡（泊村、神恵内村）、積丹郡（積丹町）、古平郡（古平町）、余市郡（仁木町、余市町、赤井川村）、空知郡（南幌町、奈井江町、上砂川町、上富良野町、中富良野町、南富良野町）、夕張郡（由仁町、長沼町、栗山町）、樺戸郡（月形町、浦臼町）、上川郡（鷹栖町、東神楽町、比布町、美瑛町、和寒町、劍淵町、下川町）、勇払郡（占冠村）、中川郡（音威子府村、中川町）、苫前郡（苫前町、羽幌町、初山別村）、天塩郡（遠別町、天塩町、豊富町、幌延町）、枝幸郡（中頓別町）、網走郡（美幌町、津別町、大空町）、斜里郡（斜里町、清里町、小清水町）、常呂郡（訓子府町、置戸町、佐呂間町）、紋別郡（湧別町、雄武町）、沙流郡（日高町、平取町）、新冠郡（新冠町）、浦河郡（浦河町）、様似郡（様似町）、幌泉郡（えりも町）、日高郡（新ひだか町）、上川郡（新得町）、河西郡（中札内村、更別村）、広尾郡（大樹町、広尾町）、中川郡（幕別町）、足寄郡（陸別町）、釧路郡（釧路町）、上川郡（標茶町、弟子屈町）、阿寒郡（鶴居村）、白糠郡（白糠町）、野付郡（別海町）、標津郡（中標津町、標津町）、目梨郡（羅臼町）
	青森県
	青森市、弘前市、八戸市、五所川原市、つがる市、東津軽郡（平内町、今別町、蓬田村、外ヶ浜町）、中津軽郡（西臼屋村）、北津軽郡（板柳町、鶴田町、中泊町）、上北郡（野辺地町）、三戸郡（南部町）
	岩手県
	盛岡市、花巻市、北上市、久慈市、二戸市、八幡平市、滝沢市、岩手郡（零石町、葛巻町、岩手町）、紫波郡（紫波町、矢巾町）、胆沢郡（金ヶ崎町）、下閉伊郡（岩泉町）、九戸郡（輕米町、九戸村）、二戸郡（一戸町）
	宮城県
	仙台市（青葉区、宮城野区、若林区、太白区、泉区）、白石市、角田市、大崎市、刈田郡（蔵王町、七ヶ宿町）、柴田郡（大河原町、村田町、柴田町、川崎町）、伊具郡（丸森町）、宮城郡（利府町）、黒川郡（大和町、大郷町、富谷町、大衡村）、加美郡（色麻町、加美町）
	秋田県
	秋田市、能代市、男鹿市、由利本荘市、潟上市、大仙市、にかほ市、北秋田郡（上小阿仁村）、山本郡（藤里町、三種町、八峰町）、南秋田郡（五城目町、井川町、大潟村）
	山形県
	山形市、米沢市、酒田市、寒河江市、上山市、南陽市、西村山郡（西川町）、東置賜郡（高畠町、川西町）、西置賜郡（小国町、飯豊町）、東田川郡（三川町、庄内町）、飽海郡（遊佐町）
	福島県
	福島市、会津若松市、郡山市、いわき市、須賀川市、喜多方市、耶麻郡（北塙原村、西会津町、磐梯町、猪苗代町）、河沼郡（会津坂下町、湯川村）、大沼郡（金山町）
	茨城县
	水戸市、日立市、古河市、石岡市、結城市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、笠間市、取手市、ひたちなか市、鹿嶋市、潮来市、守谷市、常陸大宮市、那珂市、坂東市、桜川市、神栖市、行方市、鉾田市、つくばみらい市、小美玉市、東茨城郡（茨城町、大洗町、城里町）、那珂郡（東海村）、久慈郡（大子町）、稻敷郡（河内町）、猿島郡（五霞町、境町）、北相馬郡（利根町）
	栃木県
	宇都宮市、足利市、栃木市、佐野市、鹿沼市、日光市、小山市、真岡市、矢板市、さくら市、那須烏山市、下野市、河内郡（上三川町）、芳賀郡（益子町、茂木町、市貝町、芳賀町）、下都賀郡（壬生町、野木町）、塩谷郡（塩谷町、高根沢町）、那須郡（那珂川町）
	埼玉県
	さいたま市（西区、北区、大宮区、見沼区、中央区、桜区、浦和区、南区、緑区、岩槻区）、川越市、熊谷市、川口市、秩父市、所沢市、飯能市、加須市、本庄市、東松山市、春日部市、狭山市、羽生市、鴻巣市、深谷市、上尾市、草加市、越谷市、蕨市、戸田市、入間市、朝霞市、志木市、和光市、新座市、桶川市、久喜市、北本市、八潮市、富士見市、三郷市、蓮田市、坂戸市、幸手市、鶴ヶ島市、日高市、吉川市、ふじみ野市、白岡市、北足立郡（伊奈町）、入間郡（三芳町、毛呂山町、越生町）、比企郡（滑川町、嵐山町、小川町、川島町、吉見町、鳩山町、ときがわ町）、秩父郡（横瀬町、皆野町、長瀬町、小鹿野町、東秩父村）、児玉郡（美里町、神川町、上里町）、大里郡（寄居町）、南埼玉郡（宮代町）、北葛飾郡（杉戸町、松伏町）

大型車規制情報を設定する（つづき）

高さ幅重量制限規制データの整備エリア

千葉県	千葉市（中央区、花見川区、稲毛区、若葉区、緑区、美浜区）、銚子市、市川市、船橋市、館山市、木更津市、松戸市、野田市、茂原市、成田市、佐倉市、東金市、旭市、習志野市、柏市、勝浦市、市原市、流山市、八千代市、我孫子市、鴨川市、鎌ヶ谷市、君津市、富津市、浦安市、四街道市、袖ヶ浦市、八街市、印西市、白井市、富里市、南房総市、匝瑳市、香取市、山武市、いすみ市、大網白里市、印旛郡（酒々井町、栄町）、香取郡（神崎町、多古町、東庄町）、山武郡（九十九里町、芝山町、横芝光町）、長生郡（一宮町、睦沢町、長生村、白子町、長柄町、長南町）、夷隅郡（大多喜町、御宿町）、安房郡（鋸南町）
東京都	千代田区、中央区、港区、新宿区、文京区、台東区、墨田区、江東区、品川区、目黒区、大田区、世田谷区、渋谷区、中野区、杉並区、豊島区、北区、荒川区、板橋区、練馬区、足立区、葛飾区、江戸川区、八王子市、立川市、武蔵野市、三鷹市、青梅市、府中市、昭島市、調布市、町田市、小金井市、小平市、日野市、東村山市、国分寺市、国立市、福生市、狛江市、東大和市、清瀬市、東久留米市、武蔵村山市、多摩市、稻城市、羽村市、あきる野市、西東京市、西多摩郡（瑞穂町、日の出町、檜原村、奥多摩町）
神奈川県	横浜市（鶴見区、神奈川区、西区、中区、南区、保土ヶ谷区、磯子区、金沢区、港北区、戸塚区、港南区、旭区、緑区、瀬谷区、栄区、泉区、青葉区、都筑区）、川崎市（川崎区、幸区、中原区、高津区、多摩区、宮前区、麻生区）、相模原市（緑区、中央区、南区）、横須賀市、平塚市、鎌倉市、藤沢市、小田原市、茅ヶ崎市、逗子市、三浦市、秦野市、厚木市、大和市、伊勢原市、海老名市、座間市、南足柄市、綾瀬市）、三浦郡（葉山町）、高座郡（寒川町）、中郡（大磯町、二宮町）、足柄上郡（中井町、大井町、松田町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町）、愛甲郡（愛川町、清川村）
新潟県	新潟市（北区、東区、中央区、江南区、秋葉区、南区、西区、西蒲区）、長岡市、三条市、新発田市、加茂市、見附市、村上市、燕市、五泉市、阿賀野市、胎内市、北蒲原郡（聖籠町）、西蒲原郡（弥彦村）、南蒲原郡（田上町）、東蒲原郡（阿賀町）、岩船郡（関川村）
富山県	富山市、砺波市、南砺市
石川県	金沢市、かほく市、河北郡（津幡町、内灘町）
福井県	福井市、敦賀市、小浜市、三方郡（美浜町）、大飯郡（高浜町、おおい町）
山梨県	甲府市、富士吉田市、都留市、山梨市、大月市、上野原市、甲州市、西八代郡（市川三郷町）、南巨摩郡（早川町、身延町、南部町、富士川町）、南都留郡（道志村、西桂町、忍野村、中山湖村）、北都留郡（小菅村、丹波山村）
長野県	長野市、松本市、上田市、岡谷市、諏訪市、須坂市、小諸市、伊那市、駒ヶ根市、中野市、大町市、茅野市、塩尻市、佐久市、千曲市、東御市、安曇野市、北佐久郡（軽井沢町、御代田町、立科町）、小県郡（青木村、長和町）、諏訪郡（下諏訪町）、上伊那郡（辰野町、箕輪町、飯島町、南箕輪村、中川村、宮田村）、下伊那郡（松川町、高森町、豊丘村、大鹿村）、木曾郡（上松町、木祖村、木曾町）、東筑摩郡（麻績村、生坂村、山形村、朝日村、筑北村）、北安曇郡（池田町、松川村）、埴科郡（坂城町）、上高井郡（小布施町、高山村）、上水内郡（信濃町、小川村、飯綱町）
岐阜県	岐阜市、大垣市、高山市、多治見市、関市、美濃市、瑞浪市、羽島市、恵那市、美濃加茂市、土岐市、各務原市、可児市、山県市、瑞穂市、飛騨市、郡上市、海津市、羽島郡（岐南町、笠松町）、養老郡（養老町）、不破郡（関ケ原町）、安八郡（輪之内町、安八町）、加茂郡（坂祝町、富加町、川辺町）、可兒郡（御嵩町）
静岡県	静岡市（葵区、駿河区、清水区）、浜松市（中区、東区、西区、南区、北区、浜北区、天竜区）、沼津市、三島市、富士宮市、島田市、富士市、焼津市、藤枝市、裾野市、湖西市、田方郡（函南町）、駿東郡（清水町、長泉町、小山町、吉田町）
滋賀県	大津市、彦根市、草津市、栗東市、甲賀市、高島市、米原市、犬上郡（多賀町）
愛知県	名古屋市（千種区、東区、北区、西区、中村区、中区、昭和区、瑞穂区、熱田区、中川区、港区、南区、守山区、緑区、名東区、天白区）、豊橋市、岡崎市、一宮市、瀬戸市、半田市、春日井市、豊川市、津島市、碧南市、刈谷市、豊田市、安城市、西尾市、蒲郡市、犬山市、常滑市、江南市、小牧市、稻沢市、新城市、東海市、大府市、知多市、知立市、尾張旭市、高浜市、岩倉市、豊明市、日進市、田原市、愛西市、清須市、北名古屋市、弥富市、みよし市、あま市、長久手市、愛知郡（東郷町）、西春日井郡（豊山町）、丹羽郡（大口町、扶桑町）、海部郡（大治町、蟹江町、飛島村）、知多郡（阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町）、額田郡（幸田町）、北設楽郡（設楽町、東栄町、豊根村）

大型車規制情報を設定する（つづき）

高さ幅重量制限規制データの整備エリア

三重県	津市、四日市市、伊勢市、松阪市、桑名市、鈴鹿市、亀山市、いなべ市、伊賀市、桑名郡（木曽岬町）、員弁郡（東員町）、三重郡（菰野町、朝日町、川越町）、多気郡（多気町、明和町）、度会郡（玉城町）
京都府	京都市（北区、上京区、左京区、中京区、東山区、下京区、南区、右京区、伏見区、山科区、西京区）、福知山市、舞鶴市、綾部市、宇治市、亀岡市、城陽市、向日市、長岡京市、八幡市、京田辺市、南丹市、木津川市、乙訓郡（大山崎町）、久世郡（久御山町）、綾喜郡（井手町、宇治田原町）、相楽郡（笠置町、和束町、精華町、南山城村）、船井郡（京丹波町）
大阪府	大阪市（都島区、福島区、此花区、西区、港区、大正区、天王寺区、浪速区、西淀川区、東淀川区、東成区、生野区、旭区、城東区、阿倍野区、住吉区、東住吉区、西成区、淀川区、鶴見区、住之江区、平野区、北区、中央区）、堺市（堺区、中区、東区、西区、南区、北区、美原区）、岸和田市、豊中市、吹田市、泉大津市、高槻市、貝塚市、守口市、枚方市、八尾市、泉佐野市、富田林市、寝屋川市、河内長野市、松原市、和泉市、箕面市、柏原市、羽曳野市、門真市、摂津市、高石市、藤井寺市、東大阪市、泉州南市、四條畷市、交野市、大阪狭山市、阪南市、三島郡（島本町）、豊能郡（豊能町、能勢町）、泉北郡（忠岡町）、泉南郡（熊取町、田尻町、岬町）、南河内郡（太子町、河南町、千早赤阪村）
兵庫県	神戸市（東灘区、灘区、兵庫区、長田区、須磨区、垂水区、北区、中央区、西区）、姫路市、尼崎市、明石市、西宮市、洲本市、芦屋市、伊丹市、相生市、加古川市、赤穂市、西脇市、宝塚市、三木市、高砂市、川西市、小野市、三田市、加西市、篠山市、丹波市、南あわじ市、淡路市、加東市、たつの市、川辺郡（猪名川町）、加古郡（稻美町、播磨町）、神崎郡（市川町、福崎町、神河町）、揖保郡（太子町）、赤穂郡（上郡町）、佐用郡（佐用町）
鳥取県	鳥取市、倉吉市、東伯郡（三朝町、湯梨浜町、北栄町）
奈良県	奈良市、大和高田市、大和郡山市、天理市、橿原市、桜井市、五條市、御所市、生駒市、香芝市、葛城市、宇陀市、生駒郡（平群町、三郷町、斑鳩町、安堵町）、磯城郡（川西町、三宅町、田原本町）、宇陀郡（曾爾村、御杖村）、高市郡（高取町、明日香村）、北葛城郡（上牧町、王寺町、広陵町、河合町）、吉野郡（吉野町、大淀町、下市町、黒滝村、天川村、野迫川村、十津川村、下北山村、上北山村、川上村、東吉野村）
和歌山県	和歌山市、海南市、橋本市、有田市、紀の川市、岩出市、伊都郡（かつらぎ町、九度山町、高野町）、東牟婁郡（北山村）
島根県	松江市、浜田市、江津市、飯石郡（飯南町）、邑智郡（川本町、美郷町、邑南町）
岡山県	岡山市（北区、中区、東区、南区）、倉敷市、津山市、玉野市、笠岡市、井原市、総社市、高梁市、新見市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、真庭市、浅口市、和気郡（和気町）、都窪郡（早島町）、浅口郡（里庄町）、小田郡（矢掛町）、苦田郡（鏡野町）、久米郡（久米南町、美咲町）、加賀郡（吉備中央町）
広島県	広島市（中区、東区、南区、西区、安佐南区、安佐北区、安芸区、佐伯区）、呉市、竹原市、三原市、尾道市、福山市、府中市、東広島市、廿日市、安芸高田市、江田島市、安芸郡（府中町、海田町、熊野町、坂町）、山県郡（安芸太田町、北広島町）、世羅郡（世羅町）、神石郡（神石高原町）
山口県	下関市、宇部市、山口市、萩市、柳井市、美祢市、山陽小野田市、大島郡（周防大島町）、熊毛郡（上関町、平生町）、阿武郡（阿武町）
徳島県	徳島市、鳴門市、吉野川市、阿波市、美馬市、三好市、名西郡（石井町、神山町）、板野郡（松茂町、北島町、藍住町、板野町、上板町）、美馬郡（つるぎ町）、三好郡（東みよし町）
香川県	高松市、丸亀市、坂出市、さぬき市、東かがわ市、木田郡（三木町）、綾歌郡（宇多津町、綾川町）、仲多度郡（琴平町、多度津町、まんのう町）
愛媛県	松山市、北宇和郡（松野町）
高知県	高知市、南国市、香美市、長岡郡（大豊町）

大型車規制情報を設定する（つづき）

高さ幅重量制限規制データの整備エリア

福岡県	北九州市（門司区、若松区、戸畠区、小倉北区、小倉南区、八幡東区、八幡西区）、福岡市（東区、博多区、中央区、南区、西区、城南区、早良区）、大牟田市、久留米市、直方市、饭塚市、田川市、柳川市、大川市、行橋市、豊前市、中間市、小郡市、筑紫野市、春日市、大野城市、宗像市、太宰府市、古賀市、福津市、うきは市、宮若市、嘉麻市、朝倉市、みやま市、糸島市、筑紫郡（那珂川町）、糟屋郡（宇美町、篠栗町、志免町、須恵町、新宮町、久山町、粕屋町）、遠賀郡（芦屋町、水巻町、岡垣町、遠賀町）、鞍手郡（小竹町、鞍手町）、嘉穂郡（桂川町）、朝倉郡（筑前町、東峰村）、三井郡（大刀洗町）、三潴郡（大木町）、八女郡（広川町）、田川郡（香春町、添田町、糸田町、川崎町、大任町、赤村、福智町）、京都郡（苅田町、みやこ町）、築上郡（吉富町、上毛町、築上町）
佐賀県	佐賀市、唐津市、鳥栖市、多久市、小城市、神埼市、神埼郡（吉野ヶ里町）、三養基郡（基山町、上峰町、みやき町）、杵島郡（大町町、江北町）
長崎県	長崎市、佐世保市、島原市、諫早市、雲仙市、南島原市
熊本県	熊本市（中央区、東区、西区、南区、北区）、八代市、人吉市、荒尾市、水俣市、玉名市、山鹿市、菊池市、宇土市、上天草市、宇城市、阿蘇市、天草市、合志市、下益城郡（美里町）、玉名郡（玉東町、南関町、長洲町、和水町）、菊池郡（大津町、菊陽町）、阿蘇郡（南小国町、小国町、彦山村、高森町、西原村、南阿蘇村）、上益城郡（御船町、嘉島町、益城町、甲佐町、山都町）、八代郡（氷川町）、葦北郡（芦北町、津奈木町）、球磨郡（錦町、多良木町、湯前町、水上村、相良村、五木村、山江村、球磨村、あさぎり町）、天草郡（琴北町）
大分県	大分市、別府市、中津市、日田市、豊後高田市、杵築市、宇佐市、由布市、国東市、速見郡（日出町）、玖珠郡（玖珠町）
宮崎県	宮崎市、都城市、日南市、日向市、西都市、北諸県郡（三股町）、東諸県郡（国富町）、児湯郡（高鍋町、新富町、木城町、川南町、都農町）、東臼杵郡（諸塙村、椎葉村）、西臼杵郡（高千穂町、日之影町、五ヶ瀬町）
鹿児島県	鹿児島市、日置市、いちき串木野市
沖縄県	那霸市、宜野湾市、浦添市、糸満市、沖縄市、豊見城市、南城市、国頭郡（恩納村）、中頭郡（読谷村、嘉手納町、北谷町）、島尻郡（与那原町、南風原町、八重瀬町）

観光ガイド

観光ガイド

観光ガイドデータを使って施設を検索し、ルート探索する方法を説明しています。

観光ガイドデータについて

全国の「るるぶDATA」を収録しています。
観光スポットを検索して利用することができます。
※「るるぶDATA」は株式会社JTBパブリッシングが保有する
デジタル観光データです。
※本機に採用しているデータは2019年12月末のデータ
です。情報は変更になっている場合があります。
あらかじめご確認の上、お出かけ下さい。



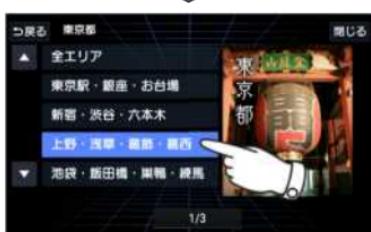
1 メニューから観光ガイドを選択する

メニューから「観光ガイド」をタッチします。

2 カテゴリーを選択する



カテゴリー選択画面が表示されます。
ここでは「観光」をタッチします。



「エリア」を選択します。
ここでは、「上野・浅草・葛飾・葛西」をタッチします。
※画面右側の【^】【▼】ボタンでページを移動します。

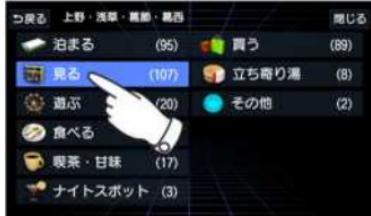
3 地域を選択する



「地域」選択画面が表示されます。
「関東」地域をタッチします。



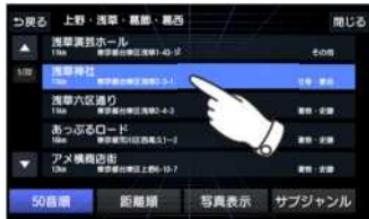
4 「ジャンル」を選択する



「ジャンル」を選択します。
ジャンルとデータ件数が表示されます。
ここでは、「見る」をタッチします。

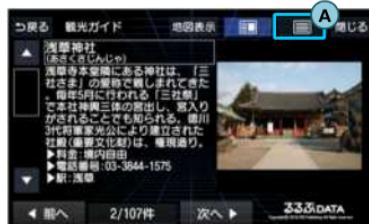
観光ガイド (つづき)

5 リストから選択する



選択したジャンルが表示されます。(50音順)
「浅草神社」をタッチします。

6 施設情報を確認する



選択した目録の詳細情報が表示されます。
詳細情報の内容には価格、営業時間、電話番号、交通、住所などが表示されます。

※写真情報は表示されない場合がありますが、
そのデータの場合はテキスト全画面で情報を表示します。

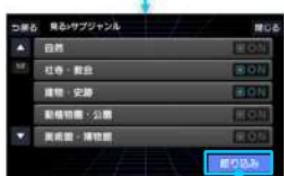
テキスト情報だけを表示したい場合は右上のⒶをタッチすると、表示画面が切り換わります。
「地図表示」ボタンをタッチして、選択した施設までのルートを探索することができます。



距離順に表示します。



写真で表示します。(50音順)
距離順に表示したい場合は
「距離順」をタッチします。



複数のサブジャンルを選択して
「絞り込み」ボタンを押すと、
選択したサブジャンルの施設を
表示します。

ナビゲーションの設定

ナビゲーションの設定

ナビゲーション使用中のさまざまな表示方法などを変更することができます。

NAVIメニューの「NAVI設定」からナビゲーションの各種設定を変更する方法を説明します。

設定を変更する

設定を変更したい項目をタッチしてお使いになる環境に応じて、設定を変更してください。

1 「メニュー」→「NAVI設定」をタッチする

メニューから「NAVI設定」をタッチします。



地図表示

地図表示設定を変更します。



地図表示：地図色

地図の背景色を変更します。

【昼モード】

地図の背景色を薄い灰色で表示します。

【夜モード】

地図の背景色を黒で表示します。

【オート】

現在の時刻を参考して自動的に切り替わります。

(GPS受信時)

【4月から9月まで】18時から6時の間は夜モードに切り替えます。

【10月から3月まで】17時から7時の間は夜モードに切り替えます。

2 設定を変更したいカテゴリーをタッチする



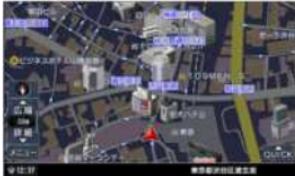
カテゴリーが表示されます。設定を変更したいカテゴリーをタッチすると、当該リストが現在の設定値と共に表示されます。

「設定値初期化」をタッチすると、現在の設定値をすべて初期化します。

昼モード



夜モード



ナビゲーションの設定（つづき）

地図表示：地図上の文字サイズ

地図上の文字サイズを変更します。
文字サイズは「標準」「大」「小」から選択ができます。
ご希望のサイズを選択してください。
初期設定は「標準」です。

【標準】

地図上の文字サイズを標準サイズで表示します。

【大】

地図上の文字サイズを大きく表示します。

【小】

地図上の文字サイズを小さく表示します。



【標準】



【大】



【小】

地図表示：走行軌跡表示

走行した軌跡を白丸で地図上に表示します。

【する】

軌跡を地図上に表示します。軌跡は走行中、
2秒ごとに約2時間分表示されます。

※電源を切ると自動的に消去されます。

【しない】

走行軌跡を地図上に表示しません。

地図表示：一方通行アイコン

一方通行アイコンを設定します。

【シンプル】

シンプルアイコンで一方通行を表示します。

【標識】

標識のアイコンで一方通行を表示します。



シンプル



標識

地図表示：スクロールモード

地図をスクロールする時の操作方法を設定します。

【タップ】

地図をタッチすると、タッチした地点を画面の中心に移動させます。また、スクロールしたい方向の地図画面を長く押すと、連続で地図をスクロールすることができます。

【ドラッグ】

地図画面をドラッグして設定したい箇所に移動することができます。連続スクロールの操作はできません。

地図表示：自車アイコン色

自車アイコン色を変更することができます。

【標準】

自車アイコンを赤色で表示します。

【ブルー】

自車アイコンをブルーで表示します。

【イエロー】

自車アイコンをイエローで表示します。

ナビゲーションの設定（つづき）

ランドマーク

ランドマーク表示を設定します。



表示したいカテゴリーを選択すると、選択したカテゴリーのランドマークを地図上に表示します。



ランドマーク表示

探索設定

ルート探索の条件などを設定します。



探索設定：自動再探索

ルート案内中にルートを外れたとき、ルート再探索方法を[オート]・[手動]から設定します。

[オート]

案内ルートから約100m以上を離れると自動的にルート再探索を行います。

[手動]

自動での再探索は行いませんが、[ルート]をタッチして[ルートを再探索する]をタッチすると、いつでも再探索することができます。

※案内ルートに戻るとルート案内を再開します。

探索設定：探索条件

ルート探索条件を設定します。ここから設定すると、ルート編集画面でも条件が変わります。

[おすすめ]

幅の広い幹線道路を優先して探索します。
目的地までの距離が他の方法よりも遠回りする場合もあります。

[有料優先]

有料道路をなるべく使ったルートを探索します。
目的方向に有料道路のICがない場合など、条件によっては有料道路を使用しない場合もあります。

[一般優先]

有料道路をなるべく使わないルートを探索します。
(目的地までの直線距離がおよそ500km以内時)

[距離優先]

なるべく距離が短いルートを探索します。
※必ず最短距離になるとは限りません。
(目的地までの直線距離がおよそ300km以内時)

ナビゲーションの設定（つづき）

探索設定：フェリー利用

フェリーを利用する場合に設定してください。
ルート探索する場合、目的地を出発地と離れた島などに設定する場合、ルート探索ができないため、探索する前に[フェリー利用]を[する]と設定してください。

【する】

フェリーを利用するように設定します。

【しない】

フェリーを利用しないように設定します。

※普通のルート計算では「しない」に設定してください。
「する」に設定すると、ルート計算時間が長くなります。

案内設定

ルート案内中の条件などを設定します。



探索設定：スマートIC利用

スマートIC利用を設定します。

【する】

ルート探索する時、スマートICを利用してルートを探します。

※この場合、必ずETCカードを車載器に挿入して通行ください。また、利用できる時間帯や車種などに制約がありますので、ご理解の上、ご利用ください。

【しない】

ETC車載器を搭載していない場合に設定します。

案内設定：トンネル・アシスト

トンネル内でトンネル追随走行を実施します。

【する】

トンネル内でGPS受信ができない状態でも以前のGPS情報をを利用して走行速度を予測して経路案内を続けます。仮想走行はトンネルの出口で停止した後、GPSが受信できれば案内を再開します。

※トンネル進入前のGPS情報をを利用して走行速度を予測し、トンネル追随機能として使えます。

但し、仮想走行の速度には誤差が生じる場合があります。

【しない】

トンネル・アシスト機能を設定しません。

探索設定：時間規制考慮

通行規制の時刻を考慮したルート探索を行います。

【する】

通行規制の時刻を考慮したルート探索を行います。
目的地によっては、時間規制考慮ルート探索の結果、探索できない場合があります。また、時間・曜日・月日の条件付で時間規制考慮ルート探索を行う場合は、探索開始の時刻を基準に考慮します。

【しない】

通行規制の時刻を考慮しないルート探索を行います。

ナビゲーションの設定（つづき）

案内設定：専用レーン情報案内

専用レーンの案内を設定します。走行中の道路に専用レーンがある場合、事前に車線情報を把握して右左折専用レーンの音声案内を行います。

【する】

走行中に右折／左折専用車線がある場合に案内します。

【しない】

専用レーンを案内しません。

安全運転ガイド

安全運転ガイドを設定します。

つける 安全運転ガイド設定		やめる	
事故多発地点案内	する	しない	
遮切案内	する	しない	
一時停止案内	する	しない	
ライト点灯案内	する	しない	
急発進注意	する	しない	
トンネル案内	する	しない	

安全運転ガイド：事故多発地点案内

事故多発地点の案内を設定します。

事故多発地点付近を走行すると案内警告マークと音声でお知らせします。

【する】

事故多発地点の案内を行います。

【しない】

事故多発地点を表示しません。



ナビゲーションの設定（つづき）

安全運転ガイド：踏切案内

踏み切りの案内を設定します。

【する】

踏み切り付近を走行すると案内警告マークと音声で案内します。

【しない】

踏み切りを案内しません。



踏切案内
表示画面

安全運転ガイド：一時停止案内

一時停止地点の案内を設定します。

走行中の道路に一時停止情報がある地点に近づく場合、案内を行います。

【する】

一時停止地点の案内を行います。

【しない】

一時停止地点の案内を行いません。



一時停止
案内画面

安全運転ガイド：ライト点灯案内

ライト点灯案内を設定します。

ナビゲーションの地図色が夜間モードに変更されるタイミング（4月～9月は18時、10月～3月は17時）に案内されます。

【する】

ライト点灯案内を行います。

【しない】

ライト点灯案内を行いません。



ライト点灯
案内画面

安全運転ガイド：急発進注意案内

急発進案内を設定します。

【する】

自車の停止状態から急発進する場合、音声でお知らせします。急発進による燃費消費を改善することができるようサポートする機能です。急発進の判定基準は約5秒の間に車速変化が約40km/h以上の場合、急発進と判断し、注意の音声案内を行います。

【しない】

急発進案内を行いません。



急発進注意
案内画面

安全運転ガイド：トンネル案内

トンネル案内を設定します。

【する】

走行道路上にトンネル情報がある場合、案内を行います。

【しない】

トンネル案内を行いません。



トンネル
案内画面

ナビゲーション基本操作（つづき）

GPS受信状態を確認する

設定画面から「GPS受信状態」をタッチすると、GPS衛星の受信状態が表示されます。



現在地のGPS情報画面が表示されます。

- ①移動速度 ②緯度
- ③経度 ④高度（参考値）
- ⑤時刻 ⑥GPS電波受信状況
- ⑦方位

※GPS誤差により実際とは誤差が大きい場合があります。

出荷状態に戻す

登録した地点や自宅情報、設定値などの個人データをすべて削除し、工場出荷状態に戻すことができます。



NAVI設定から「出荷状態に戻す」をタッチします。ポップアップ画面から「はい」をタッチすると、初期化されます。

※初期化された個人データは復元することができませんので、慎重に行ってください。

バージョン情報を確認する

設定画面から「バージョン情報」をタッチすると、ナビアプリのバージョン情報が表示されます。



- ①ナビアプリ：ナビプログラムのバージョン
- ②地図データ：表示用データのバージョン
- ③経路データ：経路用データのバージョン
- ④検索データ：検索用データのバージョン

※本画面は販売製品の表示内容とは異なる場合があります。

登録地の使いかた

登録地の使いかた

地点を登録してご利用することができます。

登録地について

よく使う地点を登録しておくと便利です。登録するデータは9個のカテゴリーで登録できます。

カテゴリー：見る、食べる、泊まる、遊ぶ、ドライブ、仕事、友人、プライベート、その他

500件まで登録できます。各カテゴリー別ではなく、全カテゴリーの登録件数が500件を超えると登録できません。

自宅を登録する

自宅を登録しておくと、自宅までのルートを簡単に探索することができます。メニューから「自宅へ戻る」をタッチして、現在地から自宅までのルート案内を行います。

1 地点を検索して「登録する」をタッチする



地点を検索して、地図画面から「登録する」をタッチします。現在地画面から地図を動かして設定することもできます。

2 「自宅」をタッチする



「自宅」をタッチします。

ポップアップ画面から「はい」をタッチすると、登録されます。

自宅が登録された時、再び自宅登録すると、以前に登録された自宅情報は削除されます。

地点を登録する

検索した地点を登録する方法を説明します。

1

地点を検索して「登録する」をタッチする



地点を検索して、地図画面から「登録する」をタッチします。

2

登録するカテゴリーをタッチする



登録したいカテゴリーをタッチします。

3

登録地名称を確認する



名称を確認し、「決定」をタッチします。登録する名称を変えることができます。

登録地の使いかた（つづき）

登録地から検索する

登録地から目的地を設定することを説明します。

1 「メニュー」⇒「登録地」をタッチする



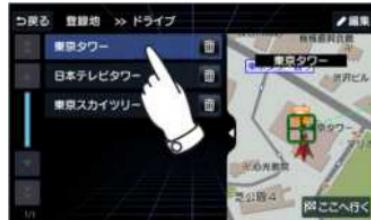
メニューから「登録地」をタッチします。

2 カテゴリーを選択する



目的地のカテゴリーを選択します。
「全て削除」をタッチすると、登録地情報をすべて削除します。

3 登録地を選択する



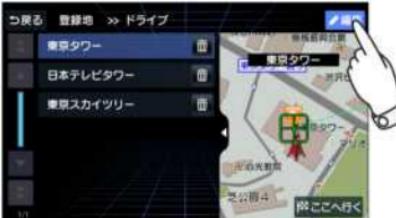
リストから登録地を選択します。
「ここへ行く」ボタンをタッチすると、現在地から選択した場所までのルート探索を行います。

登録地を編集する

登録した地点の名称を編集することを説明します。

1 「メニュー」⇒「登録地」をタッチする

2 編集したいカテゴリーを選択する 登録地を選択して編集をタッチする



名称を編集したい地点を選択して「編集」をタッチします。
削除ボタンをタッチすると、選択した登録地を削除します。

3 名称を編集する



新しい登録名を入力して「決定」をタッチします。
変更したい名称を20文字まで入力できます。
カタカナ、英字、数字、記号を入力するには、「カナ」をタッチします。入力文字は「カナ」⇒「英数」⇒「かな」の順に変わります。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら

GPS測位

こんな症状	考えられる原因と処置および確認事項
GPS電波を受信できない。	購入後、初めて使用する、または長期間使用しなかった。 (処置) 見晴らしのよい場所で受信するまでお待ちください。 15～20分程度かかる場合があります。
	物陰など、GPS電波が入りにくい場所へ本体を設置している。 (処置) 物陰にならない、電波が入りやすい場所へ移動させてください。
	車のフロントガラスなど、熱線吸収ガラスや熱線反射ガラス越しにGPS電波を受信しようとしている。 (処置) これらのガラスの影響の少ない位置に移動させてください。
	高層ビル付近や高架道路の下など、GPS電波が届きにくい場所で使用している。 (処置) 見晴らしのよい場所へ移動してください。
	携帯電話など、電波を送受信する機器が近くにある。 (処置) 原因となる機器からなるべく離して使いください。
雨、雪、曇天などの悪天候	(処置) GPS電波が遮られ、一時的に受信しにくくなることがあります、天候の変化とともに電波状況が変化する為、時間と共に改善する場合があります。
上空のGPS衛星の配置が悪い。	(処置) GPS衛星が上空に少ない状況では受信しづらいことがあります、時間の経過とともに衛星の配置が変わり、受信状態も改善します。

故障かな？と思ったら（つづき）

地図画面

こんな症状	考えられる原因と処置および確認事項
実際とは違う場所を現在地として表示している。	GPS電波を受信していない。 (処置) GPS電波を受信していないときの現在地の表示は、最後にGPS電波を受信した場所になっています。GPS電波を受信すると正しい現在地を表示します。
現在地があちこちに飛んで表示されたり、地図が回転する。	GPS電波の受信が不安定になっている。 (処置) 現在地を正確に測位するのが難しい状況です。見晴らしのよい場所へ移動しGPS電波を受信してください。
実際にはない施設や店舗などが地図上に表示されている。	データの収録時期から実際の状況が変わっている。 (原因) データ収録時期より後に生じた変更が反映されていない場合があります。
地図色が勝手に変わる。	表示設定の地図色設定が自動に設定されている。 (処置) 自動に設定されているときは、自動的に切り換わります。変更したくない場合はNAVI設定から「地図表示」→「地図色」を昼モードまたは夜モードに選択してください。

ルート設定

こんな症状	考えられる原因と処置および確認事項
自宅へのルート探索ができない。	自宅登録が行われていない。 (処置) 自宅登録を行わないと、自宅へのルート案内はできません。自宅が現在地になっているときは、地点ポップアップメニューから自宅位置を表示し、自宅登録を行ってください。
ルート案内画面に案内情報 ウィンドウ「交差点拡大図など」が表示されない。	ルート案内中に「拡大図」や「ハイウェイ」ボタンをタッチして案内情報を表示しないように設定されている。 (処置) ルート案内中に再び「拡大図」や「ハイウェイ」ボタンをタッチしてください。
ハイウェイマップが表示されない。	案内表示に縮小されて表示されない。 (処置) 「ハイウェイ」ボタンをタッチすると、ハイウェイマップを表示します。
有料道路や高速道路にいるのに、画面上では立行する一般道にいる。	測位誤差などにより起こる現象。 (処置) 「道路切換」を選択すると、変更することができます。

ソフトウェア仕様

ソフトウェア仕様

ナビゲーション・ソフトウェアの仕様を説明しています。

型番		PZ-920
地図DB	地図データ提供社	(株) ゼンリン
	地図データ	2019年10月締め
地図表示	地図縮尺	12ステップ (10m~50km)
検索	住所検索	約3,837万件
	名称入力検索	約518万件
	ジャンル検索	約233万件
	施設出入口検索	約48万件
	電話番号検索	約686万件
	観光ガイド	約60,000件
	履歴検索	200件
	登録地検索	○
経路	ルート探索	4タイプ (おすすめ、有料優先、一般優先、距離優先)
	ルート再探索	オート、手動
	経由地設定	5箇所
案内	一般道レーン案内	○
	道路切換	○
	ジャンクションビュー	○ (3,557箇所)
	安全運転案内	○ (オービス、取締ポイント、事故多発地点、踏切、一時停止、急発進注意、ライト点灯)

※仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

